

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11								
1	鈴鹿市	○		自らが決めたことを実行できない議会はいらぬ。 選挙区により一票の格差がある程度あるのはやむを得ないが、議員総数を更に減らす様にすべきである。人口も減少傾向にあり、人口減にみあうものにすべきである。現在ならば人口10～5万人に対し議員1人くらいと考えます。(つまり37人程で足りる。) 更なる合区も必要ですし、削減できない理由は聞いてもしょうがない。								○											
2	津市	○		次回の2019年選挙から絶対に実施すべき 自らの議員定数を削減するという身を切る改革に、一定の成果を見出したことを評価する。国政においては、様々な屁理屈と議員の保身から、改革を実行する姿勢が全く見えないなか、全国のさきがけとなる議会改革を実行してきた三重県議会の英断と言える。 県内の中小企業では、人員削減とコスト削減により、企業存続と発展に努力しているなか、県議会においてもコストカットを実行すべきは当然のことと言える。 今後も人口見合いの定数見直しを行っていくべきである。 選挙において、一票の格差を限りなくゼロに近づけるのは当然のことである。 人口減少に歯止めがかからない本県において、一定の期間で人口見合いの総定数の見直しを行い、さらに、格差ゼロに取り組む県議会の姿勢を国内にアピールし、再度、改革に先駆的な三重県のアピールを行い、本県の魅力を創造してほしい。	○								○	○									
3	松阪市	○		新聞等を見ていますと随分県議の区割りについては熱心に見えます。もっと、県民の生活のための議論をしてください。私には残念ながら、自らの保身のための行動としか見えません。県議会は県のことを決めるのであって、地域への利益誘導が仕事ではないはず。自らのことも決められず、アンケートで決めようなどという議員は判断能力がないということなので、議員に向いていないのではないのでしょうか。																	○		
4	四日市市	○		平成26年5月、県議会において激しい議論の上45人とした議決は極めて重い。それを1回の選挙も実施することなく再び変更するとすればあの時の議会の議決は何であったのか。県民の負託を受けた県議会での議決はそんなに軽いものではない。議会としての矜持はないのかと疑いたい。会期は違うとはいえ一事不再議の原則にも反すると思う。 また、この意見の募集方法も限定的ではたして県民の声として採用してもよいのか問題がある。加えてこの意見の評価の方法も不透明である。																		○	
5	伊賀市	○		51人から45人に定数が改正なっから選挙をさせていないなかで見直すのはおかしいと思います。 現行条例のままで実施すべきだと思います。																		○	
6	伊賀市	○		条例制定後一度も選挙を実施されず、選挙区及び定数の見直しをすることは、議会の本質を疑われる、今までの議論や時間の無駄を認めることになる。																		○	
7	四日市市	○		現行条例で1度も選挙をしないのは理解できない																		○	
8	名張市	○		条例を決めておきながら一回も実行しないと誠に残念。三重県民として恥ずかしい																		○	
9	名張市	○		定数増はありえないと思う！																		○	
10	名張市	○		条例を議決されたにもかかわらず、一回も実行しないのはいかがなものか？																		○	
11	名張市	○		一度決めた条例、まず実行、ふざけるな！																		○	
12	松阪市	○		一度決めたことをやり直すのは自己保身ではないか。又、議会で決められないので県民にアンケートするのでは、三重県議会の議員は何もできないのか。																		○	
13	松阪市	○		一度決めた事はやって下さい																		○	
14	伊賀市	○		条例改正を行ったにもかかわらず、一度も施行しないのはおかしい																		○	
15	伊賀市	○		三重全体で定数を考えてほしい。議論の末条例を決めたのに、今更県民に問うのはいかがなものか。																		○	
16	名張市	○		決めた事を実行してほしい																		○	
17	鈴鹿市	○		人口が減少している地域は一定定数が減ってもやむを得ないことで、合区などを行って行くべきで平成27年5月1日以降の一般選挙から適用することとした定数45で行うべきと考えます。一部の議員の言動を見ていると自分の選挙の心配ばかりで県民のことを考えているとは全く思えません。腹が立ちます。																		○	
18	度会郡	○		いったん決めたものを安易に変えてはいけない																		○	
19	松阪市	○		税金の無駄使い。一度も選挙しないで、何故この様なアンケートをするのか																		○	
20	松阪市	○		条例どおり次回の選挙はすべき。改正(増員)なら保身としか思えない。																		○	
21	鳥羽市・志摩市	○		県議会議員が何をしているか？が見えてこないの鳥羽には必要ないと思います。何年も続いております。																		○	
22	四日市市	○		一度も選挙せずなぜこんなアンケートをするのか。お金、時間、税金のむだ、福祉に回せ。																		○	
23	松阪市	○		現行条例で実施するのが当然である。																		○	
24	津市	○		議員定数の削減は時代の流れであり、南部の方が人口が少ないから南部に厚く定数を考えるというのは、一票の格差の問題を生むし、安易すぎるのではないかと。定数改正の問題は一票の格差是正に向かうのが、最も大切にされるべきことだと思う。南部では一人区が多くなり一人で広範囲を担当することとなるが、だからと言って定数を増やせばよいというものではない。問題を抱えているのは、どの地域でも同じであり三重県議会として県全体の住民の声をどう集約するか、様々な問題にどう対処するかということは、その地域出身議員だけの問題ではない。常に県民の声を聴くシステムや方法はいくらかもあると思う。																			○
25	桑名市・桑名郡	○		総定数を見直すときは人口比率を最優先にすべきです。 南部地域の定数減が多いことを取り上げれば議論は先に進まず結局、現状維持でということになってしまいます。 それでは県民の理解、支持は得られず県議会への不信ばかりが募ることになります。 各級選挙でもっとも関心が薄いのが県議選であり、議員各位が自らの保身を最優先にすればますます選挙離れに拍車がかかります。																			○
26	松阪市	○		税金をつかってはだめです。もっとへらして！																		○	
27	鳥羽市・志摩市	○		現状⑧																		○	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																			
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11									
28	度会郡	○		南部地域の広い面積を1人でカバーする事は出来ないのではないか？人口減少に伴う施策であると思うが、1人制になれば増々住民の声が議事に届かなくなるのではないかと疑問を感じる。本来ある姿は住民1人々の声が反映される事が望ましいのではないかと？その声を議会に届ける仕事をするのが議員の仕事で有ると理解している。しかるに1人制で出来ますか。2025年問題がとりざたされている今こそ議員1人の力が必要と思う。2050年には南部地区において無居住区が多く出来ると思うがどうするのか？																				
29	松阪市	○		27年に適用されたばかりであり、何の為に再見直しをするのか、について納得できる程の理由を感じられません。	○																			
30	松阪市	○		何故こんなことをするのか。時間の無駄、お金の無駄、もっと議員を減らすべき						○														
31	亀山市	○		改正されてから1度も実施がされずに定数が更に変更になることはおかしい。議会で正式に決めた内容をないがしろにするという事と思う。他の決定事項にも波及してしまうのではないかと。最低でも1度は実施してから再度検討するべきである。	○																			
32	津市	○		人口減少に伴い一票の格差是正と共に議員定数を減らす話も多いですが、議員定数を減らさずに議員報酬を減らして支出枠を変えずに県民の代表として議員には頑張っていたいただきたい。							○													
33	亀山市	○		そもそも定数削減を直近の選挙に適用せず先送りしたのが間違い。その時点で今回の騒動が予測できたが、その通りになって呆れている。定数を削減すればいいというものではないと思うが、議論して決めたのなら一度はそれで行うべき。それを覆すなら相応の理由が必要だが、結局一部の議員の保身にしか見え、納得できる理由が見当たらない。「南部の人の声を」と言うなら、長年一票の格差という意味で冷遇されてきた鈴鹿市や亀山市の人の声はどうなるのか。もう一つ、49にする案があり、「(51→45)でなく(51→49)に」と「削減数の緩和」を匂わせているが、現行条例はあくまでも51でなく45であるため、「49に」という案は紛れもない「定数増」の案である。それを「削減数の緩和」とするのなら、とんでもない誤魔化しである。「定数増」が可能なら、それこそ最初から鈴鹿市や亀山市の定数を増にすればよかつただけの話。あと、新定数45を前回の選挙に適用しなかった理由として「当該区の住民への周知が不十分」というのがあったが、その理屈に従えば、仮に「49」になったとしても、「45で行く筈だった定員を49にすることの周知期間」が必要な筈である。その場合、平成31年の次回選挙は45で、平成35年の選挙で49を適用するという話にするべきではないのか。	○																			
34	松阪市	○		一度決めたのに、また戻すことは見苦しい。市町は議員定数を減らしてきている。もっと減らした方がよい。	○						○													
35	桑名市・桑名郡	○		定数は、もうすこしへらしてもよいと思う。今は、インターネット等の情報伝達手段が発達しているので、情報化をすすめて、住民の意見は吸収できると考えます。							○													
36	桑名市・桑名郡	○		特になし																			○	
37	名張市	○		一度決められた事は実行すべきだと思います	○																			
38	名張市	○		県民のことを第一に考えて下さい！																			○	
39	名張市	○		一度決めたことは、実行してもらいたい。	○																			
40	名張市	○		以前に決めた事ですので、実施すべきと考えます。実行した後に検討してほしいです。	○																			
41	名張市	○		現行条例通りに実施すべきである。	○																			
42	名張市	○		一度決定した事は実行して下さい。必要があれば実行後に再考すれば良いと思う	○																			
43	名張市	○		一度決めた事は、実行してから考えよ！	○																			
44	名張市	○		決定した事は実施すべきではないですか？	○																			
45	名張市	○		条例を決めておきながら一回も実行しないとは、何ごとですか	○																			
46	津市	○		人口や面積、一票の格差是正から、45名が定められていることから、実施すべき。市議会議員も削減傾向であり、効率的な運営をしながら定数減を進めてほしい	○	○																		
47	鈴鹿市	○		現行条例を一度も施行せずに見直しをする事に反対です。又、当初から外部に諮問すべきであったと思います。	○																			
48	熊野市・南牟婁郡	○		一度決めた条例に基づき実施すべきである。(議決の重みがなくなる。) 特別委員会でも議論を重ねても無駄である。議員定数及び議員報酬等の削減など、身を切る改革をすべきである。	○						○	○												
49	鈴鹿市	○		現行条例の定数45人で1回は実施するべきと考える。	○																			
50	鈴鹿市	○		1回も選挙もしないで、人数を増やすことは納得できない。1回決めたことを変更するために何回も議事を開くことも理解しにくい。県民からすると1票の格差よりも県議会議員が職を失わないように増やそうとしているとしか思えない。	○																			
51	伊賀市	○		南部の課題は、条例策定前にわかっているはず。今に始まった事ではない。しっかり議論してほしい。																			○	
52	伊賀市	○		決めた条例は、一度でも執行してから改変するべき。	○																			
53	伊賀市	○		一度決められた条例は守られるべきである。今回の議論は新政みえの議員の怠慢であり、速やかに定数を削減すべきである。	○						○													
54	伊賀市	○		決めた事を一度も実施しないのは、おかしいです。	○																			
55	伊賀市	○		45人で決まっているのに、何で逆行する様な話になるのか、不思議。	○																			
56	伊賀市	○		県民アンケートで定数を決めていくのなら、議会そのものがいらぬのでは。																			○	
57	伊賀市	○		なぜ、お金の話はないのか。																			○	
58	伊賀市	○		三重県議会は改革先進県ではなかったの？条例をつくるだけなのでしょう？																			○	
59	伊賀市	○		報酬と定数を合わせて議論をするべき																			○	
60	伊賀市	○		あたりまえ。																			○	
61	多気郡	○		議員定数を減らすと、私たち地元住民の状況や声を把握するのが難しくなると思います。																			○	
62	多気郡	○		人口減が進んでおり、議員定数を減らすと各地域を細部に渡り目が行き届かなくなり、より過疎化してしまう恐れがあると思われれます。																			○	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																			
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11									
63	津市	○		一票の格差を是正した現行条例で実施してください。前回の選挙をこの条例で実施しなかったこと自体、不思議で不満でした。さらに自分たちで定めた条例での選挙を一回もしないまま改正するなんて、県民の声が届かないという綺麗ごとでコーティングした「議員バッチ・ファースト」としか思えません。	○																			
64	鈴鹿市	○		三重県議会選挙区調査特別委員会第20回平成29年5月15日(月)に提示された正副委員長案(総定数は4増の49人)は、全く理解できない。現行条例(定数45人)と第1回から第19回までの議論を踏まえて、なぜこのような案になるのか、今後いかなる説明をさせていただいても、県民として納得できない。したがって、第24回平成29年6月30日(月)までに、この案を委員会の中間案とすることに「反対」を表明してくださった会派に感謝している。附帯事項によって国勢調査の結果等を考慮しても、問題点がなかったため、改選後の選挙区調査特別委員会は3回程で終わると思っていた。資料3のような特別委員会を続けていても県民からは絶対に信頼されない。知事、執行部の職員、県政記者クラブの記者、元県会議員、市町の首長、市町議会の議員等、様々な立場の人たちからも信頼されない。議員定数を減らすことが議会改革だとは思っていないが、「議決責任は重い」と言っておきながら、なぜ議員自らが軽くしようとしているのか、平成7年に北川知事が誕生したころの三重県議会の改革マインド、三重県議会のプライドは、いったいどこへ行ってしまったのか、このような状況で議会基本条例を遵守しているといえるのか疑問だらけである。今でも、現行条例(定数45人)は、平成27年4月の選挙から適用すべきだったと考えているが、改選前には、中間案を合議し、パブリック・コメントも実施していただき、議員の本気度が伝わってきた。平成26年5月に、現行条例(定数45人)を議決した三重県議会を有権者として尊敬していた。三重県議会は「平成27年5月1日以降の一般選挙から適用する」と約束した。今度こそ、県民との約束を守って、平成31年4月の選挙は、現行条例(定数45人)で実施していただきたい。	○																			
65	四日市市	○		議員定数削減に向けた取り組みに対し、現行条例(定数45人)を一度の実施しない状況では、良さも悪さも見極めが出来ないと感じる。現行条例にて運用し再度議論の上、判断をすべきではないかと感じます。	○																			
66	鈴鹿市	○		議会で決定したことをまた議題にしないしてほしい。	○																			
67	鈴鹿市	○		議会で決定したことを再度議題にあげるべきではない	○																			
68	鈴鹿市	○		議会で決定した内容をまた議題にしないほしい	○																			
69	鈴鹿市	○		税金の無駄な使用をやめてほしい										○										
70	松阪市	○		45人で実施すべき賛成します。市議会議員より県議会議員の報酬は安い、こんなこといったらわるいけど10%でもいいから報酬カットしてほしい、県税・国税にしてほしい。鈴木知事と副知事はカットしている。	○									○										
71	鈴鹿市	○		議会で決定したことを再度議題にしないほしい。	○																			
72	鈴鹿市	○		議会決定したことを再度議題にしないほしい。	○																			
73	鈴鹿市	○		議会で一度決定したことを議題にしないほしい。	○																			
74	鈴鹿市	○		税金を無駄に使用して議会を開かないほしい										○										
75		○		一度決めた45人で選挙をやってみるべきです。45人でも人口や市町村数からみても多いと思います。次回の選挙は45人でやって、次にさらに削減の見直しをお願いします。	○								○											
76	名張市	○		特にありません																			○	
77	熊野市・南牟婁郡	○		特にありません。																			○	
78	熊野市・南牟婁郡	○		南部地域の定数が減になれば、南北の地域格差が広がるため。										○										
79	津市	○		少なくとも一度は実施してからの判断をすべきである。	○																			
80	松阪市	○		県南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届かない。																				
81	鳥羽市・志摩市	○		議員が減ると住民の声が届かない。																				
82	亀山市	○		一票の格差是正の視点で全てを考えると、人口の少ない地域の定数が減る。このままだと、三重県南の地域は限りなく地域代表の県議会議員が〇に近づく。県政とは何か?を考えた時、三重県のどの地域に居住していても、同じ利益(福祉、サービスなど)を享受されるべきと考える。一票の格差是正と地域がWIN、WINになる制度を再構築する必要があると思う。																				
83	鈴鹿市	○		一度決定した議員定数に関して再度議会で見直しを求めるのは問題だと思います。	○																			
84	鳥羽市・志摩市	○		鳥羽市志摩市での3議席は必要、議席をへらせば良いと思わない。																				
85	鳥羽市・志摩市	○		人員不足により、今まで以上に地域へのサービスが届かなくなると思います。																				
86	度会郡	○		委員会や県議会等が長い時間を検討した結果の定数を、一度も実施せずに改定前の51人にすると、何の為の委員会や議会だったのか。あまりにも、無責任だと思います。	○																			
87	名張市	○		特にありません。																			○	
88	多気郡	○		現行のままがいち番いい。都市と山間では人口がちがいがキッチリ割りきれない。	○																			
89	津市	○		1票の格差を感じることもあるが、その地域に生活する人口が違うことから仕方ないと感じます。区分を広げて1票の差をなくした時、果たして各議員のことがくわしくわからず、有効な判断と考えてよいものなのか考えてしまう。定数は45名で大丈夫だと思います。多く居ることそれぞれの格差が生まれる様に思います。	○																			
90	鈴鹿市	○		南部地域の定数減をおこなえば南北の地域格差が広がる。																				
91	四日市市	○		人口にあわせて定数をみなおすことや、予算のことも考えれば改善案には賛成します。	○																			
92	四日市市	○		1で「はい」とは答えましたが、定数減においては、各地域の意見等を確実に聞きとることが条件と思っています。それができないのであれば定数をもどすべきではないでしょうか。	○																			
93	四日市市	○		人口分布の変化に合わせて、今後も都度検討していくべき。																			○	
94	四日市市	○		議会で決定した内容をまた議題にしないでください。	○																			
95	鈴鹿市	○		税金を無駄に使用して議会を開かないほしい。																			○	
96	亀山市	○		議会で決定した事は実行して欲しい。	○																			

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11						
97	鈴鹿市	○		議会で決定された事について後出して異論を唱える事は、民主主義の原則に反するのでは？議会で一度決めたことを再度議論すると言う事ならば、今の県議会は解散した上で定数45人で選挙を行い、その45人で再議論すべき。県南部の活性化対策とか遅れるとか言っているが今さら何を言っている？今まで何をしていたのか？45人で選挙して落選しそうな人が異を唱えている様にも見える。県南部の活性化議論は、当選した45人が真摯に考え議論し対策を考えるべき。人口が減っている事を真剣に考えるべき。	○										○						
98	鈴鹿市	○		議会で決定したことをまた、議題にするべきではない。	○																
99	四日市市	○		一度も45名の定数で選挙が行われていない状況のなか定数を変更することは議会の責任として一考すべきであると感じます。私たち有権者が責任を持って投票した議員で構成される議会決定内容でありますので、背景、環境の変化があることは充分理解していますが、慎重に議論を行うべきであると思います。三重県の南北差、地域活性化と地方創生をすすめるという観点からは三重県にとって重要な位置づけであると認識していますが、次回の選挙に関しては現定数の45名で実施すべきだと思います。	○																
100	松阪市	○		衆議院における一票の格差を是正するため、県内の小選挙区が五から四に減っている。県議会の定数においても、平成26年5月に一票の格差を是正するため、45人に改正されている。年々一票の格差が拡大している状況で、定数を増やす案が出ているが理解出来ない。むしろ、さらに定数削減を行うべきである。						○											
101	三重郡	○		現行条例で行って下さい。	○																
102	三重郡	○		現行条例で行って下さい。	○																
103	四日市市	○		現行条例で。	○																
104	三重郡	○		現行条例を守って下さい。	○																
105	四日市市	○		国政でも定数削減に取り組んでいる今、せつかく決めた現行条例を守れ！！	○																
106	四日市市	○		現行条例を守って欲しい。	○																
107	三重郡	○		現行条例で守れ。	○																
108	三重郡	○		現行条例を守って欲しい。	○																
109	鳥羽市・志摩市	○		総定数他数字のみの判断はおかしいと思う。都市には都市の、人口減少が進む地域は地域の問題点がそれぞれある中、定数減らし、地区広げて対応できるのか疑問です。			○													○	
110	鳥羽市・志摩市	○		1票の格差は正の議論は当初から間違っていると言わざるを得ない。削減だけが改革では無いと思う。血の通った行政が欲しい。			○														
111	鳥羽市・志摩市	○		南部から6名減では、公平感がなくなり、忘れられた地域になる。図面上の地域的特性があり住民の声が拾えない。			○														
112	鳥羽市・志摩市	○		政府は地方創生をさげんでいるが実際の地方行政はそれを逆行している もっと細い血管に血液を流さなければ！																	○
113	鳥羽市・志摩市	○		110万平方の市の70%が森林 ピンポイントの政策が議会に反映出来るか？																	○
114	鳥羽市・志摩市	○		南部地域から6人議員減とは、なんと不公平なんだ！			○														
115	鳥羽市・志摩市	○		四日市の議員は一人当たり34.4km ² であり、多気郡は一人あたり507km ² になるのはおかしい			○														
116	鳥羽市・志摩市	○		山間部の多い南部地域では、これまで以上に議員の顔が見えなくなる。人口だけで判断するのではなく、面積も勘案すべきである。			○														○
117	鳥羽市・志摩市	○		地方創生の流れの中で、三重県議会は逆行するのか。			○														
118	鳥羽市・志摩市	○		議会改革の先進議会と言われる三重県議会が住民の声が拾えなくするのは後退である。																	○
119	多気郡	○		人口のばらつきが今後、益々大きくなると思うので、人の少ない地域をどうしていけばよいのか…難しい課題だと思う。			○														○
120	鳥羽市・志摩市	○		人口減少により定数削減は仕方ないと思われま。			○														
121	鳥羽市・志摩市	○		鳥羽市の人口も2万人を切り、現行のままでは一票の格差が大きくなると思います。国会議員も定数減となって今回の選挙が行われますので県会も減少は仕方ないように思います。	○																
122	鳥羽市・志摩市	○		議員はなんでもとくをするので、人数が少ないといい。					○												
123	鳥羽市・志摩市	○		議員さん他県への視察等が多く、地元への活動が少なく感じる																	○
124	津市	○		税金のムダ使いをなくす事。公約を実行する事。						○											
125	津市	○		そのような事に税金を使うなら、保育所や学童施設増設の為に補助金ならびに保育士、介護士、教職員、学童指導員の給料引き上げ等へ使ってあげて！定員オーバーだから入所できない待機児童、その子供を持つ父母は職場復帰できない！保育士になったのにいざ就ける保育所がなく断念する若者！逆に重労働の割に給料が低いから、辞める人、就きたくない人が増加！こんな悪循環な問題が減少するのでは？						○											
126	松阪市	○		ただでさえ多いのにこれ以上増やすな。今の時代に議員の数を増やす人に三重の事をまかして大丈夫なの？議員を増やす提案をした人達は現代の社会をもっと見て勉強しなさい。						○											
127	松阪市	○		税金の無駄						○											
128	松阪市	○		定数を増やしてどう変わる？						○											
129	津市	○		定数は減らすべき						○											
130	松阪市	○		世の流れはへらす流れ						○											
131	度会郡	○		負担をへらし、議員をへらす						○	○										
132	松阪市	○		増やすと税金が増えるだけ						○	○										
133	松阪市	○		議員数を増やすことない						○											
134	松阪市	○		反対の選択しかない	○																
135	松阪市	○		絶対反対	○																
136	松阪市	○		税金どろぼう																	○
137	伊賀市	○		今までと同じでよい	○																
138	度会郡	○		税金の負担が多くなるだけ										○							

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11								
139	伊勢市	○		増やす必要なし	○																		
140	松阪市	○		これ以上、税金泥棒を増やす必要なし！	○																		
141	伊勢市	○		現行のままで良いのは、議員数を増やす必要は無いと思うから。	○																		
142	松阪市	○		現行のままで良い。	○																		
143	津市	○		このままの定員でいいと思います。	○																		
144	亀山市	○		定数の増は必要ない。南部地区の議員定数が少ないが、人口が少ないのでしかたないと思う。	○																		
145	三重郡	○		もう、これ以上定数を増やす必要はないと思います。	○																		
146	松阪市	○		これ以上増やす必要なし	○																		
147	多気郡	○		議員の給料を減らし、国民の負担を減らせ									○										
148	松阪市	○		税金どろぼう、定数をへらせ								○											
149	津市	○		議員に税金をかけるな、増やす必要なし	○								○										
150	松阪市	○		議員の数を増やして何が変わる。減らすのがよい									○										
151	松阪市	○		定数を減らせ									○										
152	伊勢市	○		定数は増やす必要なし	○																		
153	津市	○		現状維持でよい、増やす必要なし	○																		
154	伊賀市	○		県議会もやり直してみてもどう。																		○	
155	松阪市	○		経費(税金)のむだ										○									
156	津市	○		なにもやっていないのに増やしてどうする	○																		
157	津市	○		もっとへらして									○										
158	三重郡	○		地域で意見をまとめ、それを議会でいえばよい。 人数がどうこうではない。南部が少ないとかは問題ではない この点に関しては…																	○		
159	三重郡	○		人数の問題、ではないように思います。いったん選出されれば、議員は自分の選出地だけを考える存在ではないはずです。むしろ、議員の意識 改革、南と北の関係性を新しく構築することが大切なのは。																	○		
160	津市	○		一度、議会で決定したことをまた議題にしないほしい。	○																		
161	四日市市	○		一票の格差と逆転現象区の是正は当然必要であること 人口減少区の諸問題は、すべての議員が県の課題であることを自覚と責任を持つとしており、対処可能であるから平成26年5月の改正は問題 なし。	○	○																	
162		○		人口減少が続いており、過疎化も県内の多くの地区で進んでいることから、単に人を減らすに留まらない、きめ細やかな配慮のできる選挙のあり 方を考えてほしい。				○													○		
163	四日市市	○		一票の格差の是正、総定数、選挙区のあり方等の検証を行っていく中、人口減少に対し何か手を打たないと更に定数の見直しが必要になってく るのでは？と思います。又、議員定数削減により本当に内容の濃い議論ができるのかが心配です。			○																
164	鈴鹿市	○		一度きめたものは一度実施してみて分析するべきだと思います	○																		
165	松阪市	○		無駄な事はやめて下さい	○																		
166	鈴鹿市	○		一度議会で決定したことをまた議題にしないほしい。	○																		
167	亀山市	○		1 人口を基本に決めるのが原則と考える(公平性) 2 合区は以前から実施してきた経緯からやむを得ない(前例尊重) 3 現行条例実施せずに改正するのは議決権威の放棄につながる	○	○																	
168	津市		○	県南部は生活条件のきびしい市町が多いです。いろんな問題をかかえています。なので議員の数を減らさないで下さい。住民の声が今より一層 届きにくくなります。 単なる人口比だけで定数減にしないで下さい。県南部の面積はとても広く、議員が少なくなれば議員も住民も大変です。政治の空白地帯になり かねません。										○									
169	津市		○	様々な点で北部と南部の格差が見受けられる三重県において、南部(過疎地域)の活性化を図らなければならない時期に来ていると思います。 そのためには、南部地域の議員定数を人口比率だけでいたずらに減少させるべきではありません。										○									
170	津市		○	多気郡・度会郡・牟婁地区といったそれぞれ広範な範囲を一人の議員がカバーできるのか。都市部の住民の意見が反映されやすく、過疎地の 住民の思いが黙殺されるのであれば、事実上「一票の格差」が生じるのと同じである。										○	○								
171	鈴鹿市		○	様々な立場の意見を出し合うことが正しい議会の姿ではないのでしょうか。いくつも世界遺産を有する南部地域を大切に。										○									
172	鈴鹿市		○	いろんな立場からの意見が出される議会であってほしい。それが実現できる選挙を。																		○	
173	鈴鹿市		○	いろいろな意見を聞く必要があり、様々な立場の人が議員として活動していただくのがよいと思います。定数をもとにもどしてもらいたいです										○	○								
174	松阪市		○	定数を決めるとき人口で決めていますが、一番重要視するのは面積ではないかと思えます。なぜなら人間は自然の中で生かされており、人間に とって大事な空気や水というものは自然を守るが一番大事な事です。 資料2-1では多気郡より南の地域は市町をまたいで1人という、県政に全く意見の届かない割り振りです。 私は全体の定数を極端に減らす必要はないと思えます。1人区は無くすべきだと思います。具体的に言えば、四日市市、桑名市を減らし、南部の 1人区は全て複数の定数とすべきです。											○	○							○

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
175	津市		○	県民一人ひとりの声が県政に反映されることが理想だと思いますが、間接民主主義である以上できる限り県民の声が届くような仕組みであるべきだと考えます。 一人区では、落選した候補者に投票した県民の声は、最大で半数が反映されないことになり、そう考えると一人区は増やすべきではないと思います。 また、南部地域の定数減は、一票の格差の解消がねらいだと思いますが、一票の格差が解消しても、その結果、県民一人ひとりの声が反映されにくくなるのであれば本末転倒ですので、その点については再検討が必要ではないでしょうか。																		
176	鈴鹿市		○	一人区が増えると、その地区から多くの意見を議会に反映できなくなると思う。																		
177	鈴鹿市		○	南勢地区などかそ化が進んでいる地域が、人数割のみ大切にすると一人区になるのですが、そういう地域の意見をすい上げるためにも、今回の改革には反対である。																		
178	津市		○	複数の議員であれば、活発な意見交換のある議会になると思います。																		
179	度会郡		○	人口が少ないから議席を減らす、というのはどうかと思う。 選挙区が広がると、それだけ対応する区域も広くなるということで、住民の声も届きにくくなり、対応しきれなくなるのでは。																		
180	度会郡		○	面積の広い選挙区は作らない。只人口のみで議席を減らさないでほしい。 林業漁業を背負う地域(南部)は意見を発信しても声が届きにくいと考えられ複数が望ましい。合区を作ることは良くないと思う。																		
181	多気郡			県会は地方自治であり国政のように人口による1票の格差を持ち込むのは間違っている。 地方自治は四日市のコンビナートのような所から県庁所在地、県南部のような山間地域までをくまなく自治しなくてはならない 四日市や津市が議員7名で南部の広大な地域の議員が極端に少なくなるのは地方自治を人間だけのものと勘違いしているのではないかと、それは人間の「おごり」だ 工業を発展させ文化をはぐくみ自然を活かす(宮川が国土交通省により清流日本一に認定されました。降雨量日本一と言われる大台ヶ原の雨が三津河津山の分水嶺から宮川に注いで伊勢湾に流れ清流日本一のお墨付きを頂いたと思っている議員さんはいないと思いますが、四日市や津の代表議員では無く三重県の議員として全県に目の届く議員であってほしい。																		
182	桑名市・桑名郡		○	幅広い意見反映がされないため。																		
183	津市		○	削減された選挙区が県南部に偏って、地域間格差が拡大する。 1人区が増えて、死に票が増える。																		
184	度会郡		○	度会郡は広域の割に1名では少なすぎる																		
185	鈴鹿市		○	いろいろな立場の人の意見を聞けるのが議会だと思うので、現行の方がいいと思います。	○																	
186	伊勢市		○	私たちの意見を県政に反映してくれる人を選びたいと思います。1人区では、選挙で競っても、勝った人の意見しか反映されません。また南部は人が少ないという理由で、定数が減ってしまいます。しかし、どの地域にも暮らす人はいます。同じ県内にあって、受ける施策が違うというのも不公平に思います。今の政治の仕組みを見ると、個人の意見と言うよりも、政策集団の意見が主となっています。そうであるならば、いっそのこと政策集団ごとの比例代表制にしてみてもいいかと思いますが、少数意見も大切にされるのではないのでしょうか？																		
187	熊野市・南牟婁郡		○	県南部は逆転現象区となってしまっていますが、高齢化も著しくインターネット等を利用して自分の意見を県政に伝えることも難しい現状にあります。現場に来ていただき県民の声を県政に届けていただくためにも現在の定数を確保していただきたいです。																		
188	度会郡		○	南部地域の広い地域で一人では意見が伝わらない。																		
189	度会郡		○	人口比率による定数もわかりませんが、地域面積への考慮も必要と思います。 広範囲を一人でカバーするには物理的に限界があります。過疎地域の住民の意見は届きにくくなります。最近は一票の格差を重視される風潮にあるが、過疎地域の住民への格差も考慮するべきではありませんか、都市部は人口が集中しており多くの議員がいなくても意見集約は可能であるが、過疎地域や選挙区が広範な地区では時間もかかり一人では無理な点が多々あります。むしろ定数を増やすべきであり、人口割だけで考えて議員定数を減らすのは過疎地域住民への格差・差別的な政策と思う。特に度会郡選挙区は範囲が広過ぎて一人では誰がなっても顔が全く見えなくなるのではないかと心配されますので、従前通り2名の維持を切にお願いしたい。																		
190	度会郡		○	単なる人口比率だけで議席を減らさないようにしてほしい。 単なる一票の格差で面積を考慮しないで議席減をしないでほしい。 過疎地域の住民の意見が届くようにしてほしい。 過疎地域の住民への差別的な政策はやらないでほしい。																		
191	度会郡		○	単なる人口比率だけで議席を減らさないようにしてほしい。 単なる一票の格差で面積を考慮しないで議席減をしないでほしい。 過疎地域の住民の意見が届くようにしてほしい。 過疎地域の住民への差別的な政策はやらないでほしい。																		
192	度会郡		○	南部地域の住民の声が県議会に届かないので定数を減らさないで下さい。																		
193	度会郡		○	南部地域の住民の声が県議会に届かないので定数は減らさないで下さい。																		
194	度会郡		○	私達の声が届きません。定数は減らさないで下さい。																		
195	度会郡		○	南部地域の住民の声が県議会に届きません。定数は減らさないで下さい。																		
196	度会郡		○	南部地域で生活する私達の声が届きません。定数は減らさないで下さい。																		
197	度会郡		○	一人区だと、意見が偏ってしまう。わずかな差で選ばれた場合、多数の意見が反映されなくなる。南勢地区の意見が切り捨てられるように感じる。																		
198	熊野市・南牟婁郡		○	意見を反映させるためには二人区がよい。多くの人の意見を取り入れるべき。																		
199	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数が減ることで、この地域の意見を反映される場がなくなってしまうことに危機感を感じます。																		
200	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域ばかり定数が減らされると、こちらの声が届きにくくなってしまい、今後の県政に不安を感じます。																		

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
201	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域ばかり定数減が多いのは、こちらの声がきちんと届かなくなるように思い、危機感を感じます。			○															
202	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の意見を反映する場がなくなるのではないかと危機感を感じます。			○															
203	熊野市・南牟婁郡		○	単純な人口比でみていくと南部ばかりが定数削減となってしまう、この地域の声が届かなくなるのではと危惧している			○															
204	松阪市		○	災害が多く発生しているのに、これらの問題の対策が急がれる。 又、過疎化になっていくなど問題が多くなってきていると思うので定員を少なくするのはいいかなものかと思う。			○															
205	鳥羽市・志摩市		○	県南部の合区が行われて今まで以上に県民の声が県政に反映されなくなる。絶対反対			○	○														
206	津市		○	1人区はいわゆる死に票が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。				○														
207	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。				○														
208	津市		○	1人区はいわゆる死に票が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。				○														
209	度会郡		○	異常気象、南海トラフ大地震が予想される地域に南部から議員さんが減されるのは非常に残念に思います、地域差別です。			○															
210	度会郡		○	地域差別です。議員さんは大切に地域にいなくなれば過疎化が進みます			○															
211	伊勢市		○	県南部と北部、中部において、地域発展による経済格差は以前より拡大している。南部の発展にはその地域の実状をよく理解している代表者が不可欠である。単に人口分布を参考にした区割り議員数を削減していくことは、さらに南部地域の衰退につながる。再度、検討をお願いしたい。			○															
212	度会郡		○	南部地域の人口の減少は、家族を養うだけの企業が少なく、もっと南部に力を尽して下さい。			○															
213			○	余りにも不公平です																	○	
214	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市は離島を数多く抱えており、他市とは事情が違い合区の場合、人口の多い市から議員が選出される可能性が高く市特有の事情をないがしろにされることを危惧している。各市町の地域性をぜひ配慮いただきたく合区に対しては反対いたします。				○														
215	四日市市			小学生でも決めたことは守ろうとします。大の大人が公費を使って決めた事も守る努力もしないの？無投票でぬるま湯で楽していた方がいざとなったらグズグズなんですか？決めた事は1回ぐらい実行されたいかがですか。	○																○	
216	鳥羽市・志摩市		○	志摩市と鳥羽市は文化教育の交流・商業圏の交流は少なく、まして鳥羽市の人口、有権者は志摩市の1/3近い。離島を多く抱える鳥羽市民の声が県議会に届かず、地方は切り捨てかねない。 三重県南部の定数削減大反対です。				○														
217	伊勢市		○	一票の格差是正のための定数削減や、選挙区の見直しは実施すべき。しかし、一人の議員定数では、多数の「死票」を生むことになり、広大な面積や多様な課題を抱える選挙区の民意を反映させることは難しい。地方地域の声を反映させるためにも、特に県南部の定数が削減された選挙区のありかたについては見直すべきである。			○	○	○													
218	熊野市・南牟婁郡		○	熊野市・南牟婁郡選挙区では、少子高齢化が進み人口は減少しているとはいえ、広大な面積を有しており、また考え方も多様であり、複数の県議が存在していることの方が、多様な意見を反映しやすいのは自明の理であり、一人区にすることには絶対反対です。このままの定数で存続してもらえる様、ご尽力いただきたいものです				○	○													
219	熊野市・南牟婁郡		○	過疎化の進んでいる当地域ではございますが、広大な地域を抱えることに加え、地域住民の多様な意見を聞いてくれる複数の県議がいなくなるのは困ります。人口の多寡のみで定数を決めてしまうことには反対です。				○													○	
220	桑名市・桑名郡		○	「定数は人口に比例している」とは、一見平等のように思えますが、南部地域だけで6人も減らすのは、南北に長い三重県ですが北部に偏重しがちになりそうで心配。南部を軽視してはいけない、一気に6人は減らすぎです。				○														
221	度会郡		○	山の中は問題が多い。現場を見ない人が多い。自分達の意見がとおりづらい。				○														
222	伊勢市			日頃の県政での取り組みありがとうございます。三重県議会議員の選挙区および定数の見直しに対して意見を述べさせていただきます。 資料2-1(選挙区と定数)を見て、驚きました。三重県は南北に長い県です。北勢、中勢地区は、人口が多く便利で生活に不自由を感じない地域です。しかし、南勢地区以南は過疎化が著しく進み、限界集落がたくさんあります。三重県の最重要課題は、この問題だと思います。人口が少ないからといって、多気郡選挙区、度会郡選挙区、尾鷲市・北牟婁郡選挙区、熊野市・南牟婁郡選挙区でたった一人の議員というのでは、上記の課題が解決できるとは思えません。広い地域であり、その選挙区内の住民の声を丁寧に聞くことができるのでしょうか。たった一人で、それらの選挙区内の住民の生活を改善したり、地域を活性化させたりすることは困難です。最低でも2名の議員が必要だと考えます。 一票の格差を是正することは重要なことです。しかし、そのことを最優先にするのが、本当に三重県全体のためになるのでしょうか。三重県は、北勢、中勢地区だけではないのです。南勢地区以南の住民の声を県政に届けられるよう見直しをお願いします。					○	○												
223	鳥羽市・志摩市		○	各地域の考えも違うし、鳥羽市は離島も多いので、志摩と合同になってしまうと、地元の声が反映されなくなってしまうのでやめてほしい。					○												○	
224	鳥羽市・志摩市		○	定数を人口だけで判断することは、おかしいのではないかと。				○														
225	鳥羽市・志摩市		○	現行条例で実施すれば地元から県議会が居なくなる可能性があり(人口的に)地元の声が県議会に届かなくなってしまう。				○														
226	度会郡		○	南部で1人区が多く、1人区では多様な意見が汲み取りにくくなると思うから					○													
227	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか				○														
228	鳥羽市・志摩市		○	45人に決めた議論が不足していたのでは																	○	
229	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の土地面積が広い割に議員が少なくなりすぎる。				○														
230	松阪市		○	一人区が増えると住民の意見を届けにくくなると思います。実にさまざまな考えをもつ人がともに暮らすことは当然でその多様な考えを県政に届けるしくみを確立することが大切です。一人区では不十分だと考えます。					○													
231	熊野市・南牟婁郡		○	死に票が増える					○													
232	津市		○	さまざまな点で三重県には南北格差があるなかで、定数を提案通りに減らすことはますます南部の意見が通りにくい状況になると考えます。再検討をお願いします。					○													
233	熊野市・南牟婁郡		○	広大な面積を持つわが町の選挙区で1人はこまる。私達の意見を吸い上げてもらえるに不便だ。議員さんも大変だ。					○	○												

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
234	度会郡		○	単なる人口による割合によって定数を決定してしまうと、幅広い意見が県政に反映されていないことに懸念がある。県内各区の状況に応じて定数を決定することが必要である。人口は少なくとも土地面積が広くて、複数の市町が1つの選挙区になっている。その人たちも様々な考えをもっている。南部地区に1人のところが目立つが、幅広い意見反映のために適切な定数が必要である。				○	○													
235	度会郡		○	農業、漁業と工業とのバランスを取る政治がよいと思います。農、漁業は自然を大切にします。																	○	
236	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が大幅に増大することが非常に問題である為1人区は増やすべきではないと考え方をしています。								○										
237	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないと考えます。								○										
238	熊野市・南牟婁郡		○	一票の格差是正のもと、過疎地の多い南部地域の定数が減り、ますます地域の声が県政に届きにくくなる。又、広い地域を一人の県議がカバーすることも大変な苦勞を伴うことになる。				○	○													
239	津市		○	1人区が増大するのは問題であり、1人区は増やすべきではない。								○										
240	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。								○										
241	四日市市		○	一人区が増えることにより、死に票が増え、多くの県民の意見が反映されないことになるため。								○										
242	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。								○										
243	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではない								○										
244	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題ありと考えます。								○										
245	名張市		○	各区において差が大きすぎる																	○	
246	津市		○	一人区では投票の意味がない票がふえすぎる								○										
247	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。								○										
248	熊野市・南牟婁郡		○	平成26年5月の定員削減見直しについては、住民受けをねらった机上論に過ぎなかったのではないかと。人員削減による経費抑制より、現状を維持し各議員がさらに県益(住民益)に努めるべきと考える。	○																○	
249	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減が多いと、南部地域の声がとどきにくくなるから								○										
250	多気郡		○	いつも南部地区が蔑視されています。面積も考慮されたい。								○									○	
251	津市		○	1人区は増やすべきでは無いとの考え方を示しています								○										
252	津市		○	1人区はいわゆる「死に票」が増大することに問題であり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。								○										
253	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域は、これから益々過疎化していくと思われませんが、この広い南部の選挙区から定数減にされてしまうと、地域の多くが目が届かず、声を聞いてもらえず、見捨てられていくんだらうなあと感じています。								○										
254	度会郡		○	南部地域の全体面積にしては、少人数の議員ではまかないきれないのでは。								○										
255	度会郡		○	人口割合もあろうかと思うが、面積比率との割合でも考えるべきである。																	○	
256	度会郡		○	地域が広く皆の意見が通りにくい																	○	
257	度会郡		○	有権者数もありますが私たち郡部の様に面積が広く、台風や異常気象災害、南海トラフの巨大地震が予想される地域でも有議員削減は困る								○									○	
258	多気郡		○	課題が多い(南部地域)地元の人が必要(災害など多いから)								○										
259	桑名市・桑名郡		○	南部への行政の手が届きにくくなると思います。一人区が増えることは県民の思いが県政に届かなくなります。								○	○									
260	桑名市・桑名郡		○	一人区が増えたことで、県民の声を聞くことに対し、不安がある。また災害時の対応にも不安がある。								○										
261	四日市市		○	それぞれの選挙区にいろいろな考えをもっている人がいます。1つの選挙区に2人以上いればその意見を県政に反映することができます。しかし、1人区だと1つの意見に固定され、民意が反映されにくくなります。定数が減るのは人口の減少もあり仕方ないですが、その減らし方は再考いただきたいです。									○									○
262	多気郡		○	人口減少、災害が多い								○										
263	桑名市・桑名郡		○	一人区が南部に集中している。幅広い、多様な住民の願いに対応するためには、最低でも1選挙区に2名以上の議員が必要であると考えます。								○	○									
264	桑名市・桑名郡		○	数年前に45名定数に決めたときの根拠が知りたい。																		○
265	多気郡		○	人口減少による、地方の疲弊になる。政治の力による地元が取りこぼしにならない様にしてほしい																		
266	多気郡		○	後期高齢化、人口減少が多い、国道422号線災害が多い								○										
267	鈴鹿市		○	南部に1人区が多くなり、私たち県民の声が届きにくくなるのではないかと不安です。2人区→1人区の変更は極端になりすぎると思います。								○	○									
268	度会郡		○	南部地区から6人も減らすのは問題だ。議員の仕事が山積しているのが南部地区ではないだろうか。経済格差だけでなく、政治格差を拡大するだけだ。津波対策など大切な問題が一杯だ。								○										
269	度会郡		○	産業振興や南海トラフ津波対策等、課題が沢山ある南部地区の議員定数を6人も減らすことは、経済格差だけでなく、政治格差を助長してしまう。絶対だめだ。								○										
270	度会郡		○	人口減少、高齢化等、南部地方には沢山の問題がある中で、6人も議員を減らすなんて考えられない。津波対策も大切だ。南部地方は政治的にも見放される思いだ。								○										
271	度会郡		○	南部地方は確かに人口減少、高齢化等、問題が深刻であるが、その様な問題を解決するのが、ある意味で政治の責任である。南海トラフの津波被害対策など取組むべき課題が一杯だ。議員定数減は格差を拡大するだけだ。								○										
272	度会郡		○	南部地区は人口減少など様々な課題が山積している現状の中で、6人も議員を減らして、何の解決ができるのか疑問だ。経済格差だけでなく、政治格差も拡大するだけだ。								○										
273	熊野市・南牟婁郡		○	県南部地域の過疎地にも、一票の格差是正を実施すれば、南部地域の声は県政に届きにくくなると思います。								○										
274	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市志摩市が合区で定員が2名、人口の割合が1:3で有り、鳥羽市選出の議員がなくなる可能性があり、鳥羽市の意見が県政に届かなくなる可能性が有る。出来ることなら各市に最低でも1人の議員が必要だと思います。								○	○									
275	熊野市・南牟婁郡		○	一人区が増えることで意見が通りづらい								○										

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																			
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11									
276	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区になると市民の意見が反映されにくくなってしまふ				○																
277	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区では、意見が反映されにくいと思う。				○																
278	四日市市		○	一人区の急激な増加に、本当に県民の声をすいあげていただけるのか不安がある。				○																
279	松阪市		○	国政並みに、何でもかんでも人口によって定数を決めるのは如何なものでしょうか。現行の定数が安定していて良いのではないのでしょうか。三重県は、北高→南低型であり、県民の公平で豊かな生活を守るためには、南部地域の過疎化の進んでいる地方にこそ、もっとお互い協力して、知恵を出し、地方の意見を吸収して下さい																	○			
280	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめを感じる。				○																
281	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になるのではと心配です				○																
282	伊勢市		○	県内において、南北の格差は解消に向けて、努力をするべき。人口減、産業振興、働き場の減少、高齢化、学校減(選択肢の少なさを含む)、病院減・不足など三重県がとりむべき課題の多くは、南部地域に集中している。議員数が人口で決められていることは、一票の価値の格差の問題であることから、理解はできるが、南部地域の課題を明らかにし、その克服のために活動する人、部署のさらなる充実をしていない段階での定数減は、南部地域に生活している方々を切りすて、さらには、三重県の発展のための選択肢、可能性を自ら放棄するようなものと考えている。				○														○		
283	度会郡		○	・人口割合のみで議席を減らさないでほしい。 ・余りにも範囲の広い選挙区は、いかがなものかと思う ・条件的に不利な地域の声が届くようにしてほしい。				○														○		
284	津市		○	①国政も含めて、議論が一票の格差に集中しているようですが、民主主義においては、機械的に計算された「一票の価値の平等」よりも、一人ひとりの意見が等しく代表され、議会での議論に反映されているかどうかということが重要です。 ②議員定数を減らしすぎますと、人口減少の進んでいる三重県南部の意見は県政に反映しにくくなってしまふので、総定数を増やしてでも、県南部からの一定数の代表を確保する必要があります。 ③また、地域、地域には、それぞれ違った意見がありますから、合区はできるかぎり避けるべきです。 ④以上、①の原理を踏まえて、②及び③の観点から、県議会議員の定数がどうあるべきか、しっかりした議論を望みます。				○	○														○	
285	鳥羽市・志摩市		○	南部格差が広がりすぎる				○																
286	鳥羽市・志摩市		○	南部の格差が広がりすぎる。				○																
287	鳥羽市・志摩市		○	南北格差が大きくなりすぎる。鳥羽市は離島もあり、観光なども盛んなので、地元議員の声が届くようにしてほしい。				○																
288	鳥羽市・志摩市		○	地域の意見が反映されないのは困ります。鳥羽と志摩では文化も地域性が違うので人口だけで判断してほしくない。				○														○		
289	鳥羽市・志摩市		○	地元から県会議員が出なくなったら意見が県政に届かなくなる				○																
290	鳥羽市・志摩市		○	定数を人口だけで判断するのはおかしいと思う																		○		
291	鳥羽市・志摩市		○	南からへらし過ぎです！				○																
292	鳥羽市・志摩市		○	南からへらし過ぎです				○																
293	多気郡		○	過疎化(少子高齢化)が進んでいる南部の実状をもとにした判断というのわかるが、そのような状況だからこそ、1人ひとりの思い考えてしっかりと議会に伝える必要があると思うので定数減の対応は如何なものかと思う。※1人ひとりの思いをしっかりと吸い上げるのが民主主義の根本ではないか。				○																
294	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域は中央部に比べて、経済、税の恩恵をあまり受けていない。せめて、声だけでも届けられるようにしてほしい。そのためにも、議員定数減は絶対認められない。				○																
295	鈴鹿市		○	一人区が増えると、多様な考え方を県政に反映することが難しくなるのではないのでしょうか。					○															
296	度会郡		○	人口数だけで議席を算出するべきでないが、予算(経費)削減を考えると二人区の方が良い。又今の時代、一般住民は願っている(分かりやすい)					○															
297	度会郡		○	県議会議員の数が松阪以北が80%を占め、南部が20%というのはどうみてもおかしい。こうなってしまったのは県議会、行政の長年の怠慢である。人口だけでなしに、地域割りとか、面積割りとかを加味して、全体のバランスをとらないと過疎地はますます過疎になり、人口減、若者の流出等集落が維持できなくなってきた。獣害天国になりつつある。					○														○	
298	熊野市・南牟婁郡		○	一票の格差是正の結果、一人区が増となったが、一人区の議員の担当地域は広くなり、十分に民意が反映されにくい。				○																
299	度会郡		○	・条件不利地声が届くようにしてほしい。 ・人口だけで議席を減らさないでほしい。 ・面積の広い選挙区は作らないでほしい。 ・災害時の対応は少数では対応できない ・合区はよくないと思う ・災害発生が一番多い所が減員になっている					○	○													○	
300	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか				○																
301	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか？				○																
302	鳥羽市・志摩市		○	南部方面に議員を				○																
303	度会郡		○	①過疎地域が見捨てられている。 ②選挙人名簿上の人数で選挙区と定数が定められているようだが、ますます過疎が進むと思います。					○															
304	度会郡		○	南部地域の定数減が多い、従って当地域の声が届きにくい。					○															
305	熊野市・南牟婁郡		○	地域の意見や要望が議会に届きにくくなる心配があります。					○															
306	伊勢市		○	地域で選挙区を分けるのであれば、人口は考えない方が良いのではないかと？過疎の地域はどんどんおとろえていくように思う。人口で考えるのなら、行政の区割も考え直すべき。					○														○	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11								
307	津市		○	相当数の票をとっていても、その票が生きない。ぎりぎりの方が勝った場合、一人区では他方に投票した人たちの意見が切り捨てられてしまうから				○															
308	津市		○	一人区をなるべくなくし、南部地域の方の意見が広く三重県民の声としてひろい上げられるように				○															
309	松阪市		○	地域的な問題も多く抱える中、一人区が増え、その当選者一人の意見に偏ってしまうおそれがあるので。				○															
310	津市		○	少数派の意見にも耳を傾け、いろいろな人の思いを受け止められる選挙であってほしい。															○				
311	松阪市		○	現行の定数45でも少し多いと考える。しかし、それに逆行し、定数を48に増とする考えは、理解しかねる。県議会の「世の状況」に反する行為に反対する。第三者委員会を設置して議論すべき。					○														
312	度会郡		○	議員定数の見直しについては人口比だけでなく面積比を考慮する必要あり、地方の声を幅広く聞き反映させる為には議員一人当たりの守備範囲が広過ぎてはいけない。				○											○				
313	度会郡		○	特に三重県南部地域の定数減が、多すぎます。例えば、熊野・南牟婁郡選挙区で、1名というのは、死票が多く出ることが想定できます。2人の立候補者が接戦の場合、半数近くの有権者の意向が死票という形で、県政に反映されていきません。一人区ということの問題点はかなり深刻であると思われます。 さらに、熊野・南牟婁郡選挙区等、南部地域は、非常に選挙区が広域となります。広域であるほど、その地域地域の課題も多様であると思います。多様な課題解決のためには、この区割りでは、問題点が多すぎると考えます。1票の格差を解消することは大切だと思います。しかし、機械的にまたは単純に人口の比率だけで定数を決める危険性も多くあると考えます(先ほども述べた各地域の課題が県政に反映されていない)。				○	○											○			
314	松阪市		○	三重県は、南北にひびょうに長い県で、気候、風土も南北間で大きく違う。 また、経済面、文化面においても、県北部と南部では大きな格差がみられる。 特に人口減少地域の活性化は喫緊の課題であるため、たとえ以前の51人にもどすことは無理でも、29年5月15日の県南部で4人を増する案を支持する。				○								○							
315	度会郡		○	条件不利地の声が届くようにしてほしい。単なる人口だけで議席を減らさないでほしい。				○															
316	多気郡		○	民意を尊重できるように複数人員を確保すべきである(選挙区別に)				○															
317	多気郡		○	民意が届けるのに片寄りがあると思う。				○															
318	多気郡		○	意見を幅広くすい上げる必要が大切です。				○	○														
319	多気郡		○	多気郡内は2人はどうしても必要である。1人では意見がかたより過ぎると思う				○	○														
320	多気郡		○	意見を幅広く聞き入れてほしい。				○	○														
321	伊勢市		○	全体の定数45人には賛成です。しかし定数の配分は南北格差が大きい。単に人口の割合のみで定数を定めるべきではないと思います。 南部の災害や過疎対策を重視していかなければ、三重県の未来はない。三重県全体を見渡して、特に活性化が必要な所に思い切った政策を実施すべきです。となると一人区では不安。任期の途中に、議員さんそれぞれに個人的事情も生じたりするでしょう。私は4名区→3名、7名区→5名にして、1人区の解消を図ったらどうかと考えます。				○	○												○		
322	熊野市・南牟婁郡		○	広大な面積や多様な住民の意見を反映させることの重要性を考えると定数減は避けて頂きたいと思います。定数減になると、住民との距離が遠のくのではと危惧します。				○													○		
323	多気郡		○	多気郡は課題が多い為(中山間地)最低2人は必要。多気郡と度会郡を合区し4名とすることも有り				○															
324	度会郡		○	意見が届きにくくなる				○															
325	多気郡		○	衆議院で区割変更等で地元の意がとどかないのでせめて県議会は現状で。																○			
326	度会郡		○	行政課題満載の地こそ定員をふやすべきと思う。				○												○			
327	熊野市・南牟婁郡		○	一人区にしてしまう事は反対です。面積が広大な地区においては、住民の意見を吸い上げる事は困難だと思われる				○															
328	熊野市・南牟婁郡		○	条例は可決されたものの、南郡、熊野市は広い面積を有しており、単に人口のみで県民の意見を反映するには1名の議員では不可能であると考えます。よって条例施行について再考を願えれば幸いに存じます。				○															
329	熊野市・南牟婁郡		○	へき地の議員の方も頑張っておられますが、地域廻りも大変ですよ。何をきめるのでも、人口比率で決定していくと将来は田舎へ住めなくなると思います。今の選挙でも自民党の議員を見ると、1/3がせしゅう議員ですよ。「ウソ」は云いたい放題。何ともきいてはおれません。県議会でもよく考えて下さい。国の交付金を多く頂けるよう要望して下さい。議員定数をふやして下さい。以上																	○		
330	尾鷲市・北牟婁郡		○	わが三重県は産業、人口等、北高南低と言われ、様々な施策を実施しつつ、地域の活性化を進めなければなりません。そのためには、県議会議員の定数減は、その活性化を妨げるものだと思います。現行の定数でお願いします。				○												○			
331	尾鷲市・北牟婁郡		○	意見が通りにくい。				○															
332	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区が増えると死票が増え、選挙民の意思が反映されにくい				○															
333	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区が増加すると、住民の意見・意思が県政に反映されにくくなる為、反対である。死票が増えることも心配である。				○															
334	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区だと自分の意見がとりにくい。				○															
335	津市		○	定数を削減したことは、行政改革の流れとして一定評価できるものの、これまでの経緯があったとはいえ、削減が南部に偏っていること、さらにいわゆる「死に票」をふやす1人区が増えたことは問題であり、再度条例を改正してから県議会議員選挙を行ったほうがよいと思います。				○	○														

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
336	伊勢市		○	現在の定数は、一票の格差の是正について非常に重きを置いたうえでの決定となっています。一票の格差改善は、大切なことですが、そのことのみを重要視していくと、県南部の住民の声は県政に反映されず、ますます地域間格差が大きくなり、人口減がさらに進み、過疎化する一方です。「県議会議員は、各選挙区から選出されますが、すべての議員が県の課題であることを十分に認識し…」とありますが、これは「絵に描いた餅」のようなもので、実際は難しいことと思われます。それぞれの県議員は、選出選挙区の課題が一番よく分かっており、またまずはそのことを改善したいと考えるのが当然で、他地域のことはこの次になってしまうことは明白です。これが、先に記述した「議員定数の少ない県南部の住民の声は、県政に届きにくく、さらに地域間格差が増大する」という考えの理由です。「現在の選挙区調査特別委員会での議論」にある「県南部を中心に定数を4人増やす案」など、一票の格差の是正や人口減少だけに偏った措置を行うのではなく、人口減少地域の活性化・地域間格差の是正を踏まえたバランスの良い議論や措置を強く望みます。以上よろしくお願ひします。				○							○	○			
337	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区の増加は、本当に必要な地域の要望が拾えなくなるので、過疎のために人数が減っているからといって定数を減らしてはいけません。				○	○										
338	鳥羽市・志摩市		○	最低行政区単位で1名の県議会議員が必要。地元県民の生の声が県政へ届かない。														○	
339	鳥羽市・志摩市		○	“人口数が多い、少ないではない” 有人の離島を四島を持っており、利便性を考えても、県議会議員を、1人残す様にお願ひしたい。														○	
340	鳥羽市・志摩市		○	定数削減により、県政に対して市町村単位での意見反映されなくなればパイプを失った市町村は過疎、高齢化がスピードアップし消滅を意味する。															
341	鳥羽市・志摩市		○	定数削減により県政に市町村の意見の反映がなくなれば過疎が進む。孫の事を思うと過疎、高齢化が進むのを市から県会に出てください風を吹かせてほしい															
342	度会郡		○	南部地域の定数減には反対です。北部の都市部の定数減についても考えてもらいたい。															
343	度会郡		○	南部地域の定数減が多すぎる。度会郡は定数2にしてもらいたい。															
344	度会郡		○	南部地域は他の地域の割り分が、古い言葉であります帯に短し襷に長い有権者様には苦勞な地域です。ましてや、若者は町外並び県外へと移住するのが目立っております。残るは高齢者が頑張り我が町を守る決意ですが議員さん方もよく考えて南部地域に活力をあたえて下さい														○	
345	度会郡		○	定数減に反対、特に南部の定数減は絶対反対です。															
346	度会郡		○	単なる人口比率だけで議席を減らさないようにしてもらいたい。 単なる一票の格差で面積を考慮しないで議席減をしないでほしい。 過疎地域の住民の意見が届くようにしてほしい。 過疎地域の住民への差別的な政策はやらないでほしい。														○	
347	度会郡		○	南部の定数減に絶対反対です。															
348	度会郡		○	単なる人口比率で議員を減らさず、面積や議員がカバー出来る地域を考えてもらいたい。														○	
349	度会郡		○	定数減に反対します。															
350	度会郡		○	人口だけで議席を減らすことは問題だ。条件不利の地域の声が増々届かなくなる。合区はよくない。それであればむしろ一人区にすればよい。														○	
351	度会郡		○	南部の声が届きにくい。															
352	度会郡		○	南部の声が届きにくい。															
353	度会郡		○	単なる人口だけで議席を減らさないでほしい														○	
354	度会郡		○	声が届くようにしてほしい!														○	
355	度会郡		○	定数が減る地区が南部地区ばかりで不便な思いをしているのにこれ以上地元の声が届かなくなる可能性がある。減らさないでほしい														○	
356	度会郡		○	人口が少ないだけで議席を減らされたら、南部の声が議会に届かない。議席が減る地区はすべて、南部では不満だ。														○	
357	度会郡		○	人口が少ないというだけで南地区の議席を減らさないで下さい。南地区の方が不便な思いをしているのに議員を減らされたら、地元の声が届かないから定数は減らさないでほしい														○	
358	多気郡		○	意見がかたよる。														○	
359	度会郡		○	先日あるテレビのクイズ番組で問題に出ているのが日本で一番海女が多い地名?という問題でした。回答者は国立大学の現役の大学生でしたが鳥羽市の名が出てまいりませんでしたので悲しく思っていたら、次は2~3問の後に熊野古道の問題が出ていましたがこれも熊野という名前が出ませんでした。見ていて一層悲しく思いました。もっと知名度を上げるには、何かの施設を作るか、掘り出すかしくはなりません。将来は忘れられる運命である本州の最南端であります。それを売りに、150m位のタワーを作って回転させ、風呂に入り食事をたのしんで名古屋~紀伊半島~大阪へのルートで集客を図り少しでも人口を増やす計画作りを希望したい。台風が多く強い風があると思いますが、今の技術でしたら何とでもなると思っています。主旨には添いませんが感じたことであります。まとまりなく乱筆にて。															○
360	度会郡		○	県議会議員は地域の実情を把握して、その声を県政に活かしてくれる役割をもっています。度会郡の様に広い地区で今までより減数されると心配です。														○	
361	松阪市		○	1人区では死票が増えてしまいます。出来れば1人区を増やさないでほしいです。														○	
362	熊野市・南牟婁郡		○	広い地域であること。人口減がますます広がるような状況にある。高速道路ができてあまり人口増につながっていない。県議会議員の皆様の活躍を期待してます。さびれた地域にならないためにも定数減をしないでほしいです。よろしくお願ひします。														○	
363	津市		○	幅広い意見を拾い反映させるのが議会だと思ひます。														○	
364	津市		○	ある地域を合併してでも複数区を残し、多様な意見が尊重されるよう変更すべきである。県政は県全体のことを考えて行われるべきである。														○	
365	津市		○	「一人区」となった場合、多様な考え願ひを持つ県民の意見が通らない。偏りが生じる。														○	
366	津市		○	定数45人は良いと思う。	○														
367	津市		○	県民1人ひとりの意見を大切にしていきたい。そのため、どの地域の意見も反映できるようによろしくお願ひいたします。														○	
368	津市		○	人口だけで決めるのでは、本当に国民の意見が聞いているのか疑問です。														○	
369	津市		○	県南部の声が議会にとどかないのではないのか?人口が少ないところにこそ、しんどさ、拾うべき声があるのではないのか。しっかりと考えてほしい。														○	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																			
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11									
370	津市		○	過疎地域の声も聞いて下さい！				○																
371	津市		○	一律人口割をすることで南部地域ばかり定数減することに疑問を感じます			○													○				
372	津市		○	はば広く県民の意見を反映するためには、45人では少ない。																				
373	伊勢市		○	南北の格差が広がっていますし、いつも南部はがまんしています。			○																	
374	尾鷲市・北牟婁郡		○	定数減により、南部地域の声が県議会に届きにくくなってしまふ。			○																	
375	鈴鹿市		○	県民の様々な思いや意見が届き、活発な話し合いがなされる県議会をのぞみます。そのためには、一人区が増えるのは良くないと感じていま				○																
376	鈴鹿市		○	いろいろな意見を吸い上げる議会であるためには、1人区をできるだけ少なくした方がよい。				○																
377	鈴鹿市		○	南部地域の定数減により一人区が増えている。一人区が増えると、様々な多くの人の意見や思いを反映しにくくなる。再考願いたい。				○																
378			○	1人区だと自分の意見が通りにくい。さらに死票がふえていけんが反映されにくい。			○																	
379	津市		○	1人区が増えると少数意見が全く取り上げられなくなる。				○																
380	津市		○	十分な審議をお願い致します。																		○		
381	多気郡		○	多気郡は1人ではだめだと思ひます。2人は必要です。			○																	
382	多気郡		○	多気郡は2名にしてほしい。			○																	
383	熊野市・南牟婁郡		○	過疎化の進む熊野市在住の私達は、文化、教育、医療など生活全般において、不公平、不便な思いをしています。この様な地域の実態を把握し			○																	
384	伊勢市		○	2区、3区の区割において、ややこしい区割になっている気がする。(四日市市の部分)																		○		
385	三重郡		○	定数減については減らしすぎではないか。また、地区割等は一人区が増え、県内北部から南部の地域定数ばらつきが気になる。			○	○																
386				現行条例で次回選挙を実施すべきである。いったん成立した条例であり、法治国家の大原則としてこれを実施すべきである。それを実施せずに再度見直すだけの合理性がない。 見直し条項などというものは、政治的文言に過ぎず、法的にはなんら意味がない。なぜならすべての条例は議会によっていつでも見直し、改正することができるからである。見直し条項の意義を認めたとしても、それに従って1年以上見直しを続けた結果が、現行条例に変わるものを見出だせていない、というのがれっきとした見直し結果である。 一人区が増えているという反対論は、党利党略によるものであり、論外である。	○																			
387	度会郡		○	・条件不利地の声が届くようにしてほしい ・単なる人口だけで議席を減らさないでほしい ・面積の広い選挙区は作らないでほしい				○													○			
388	津市		○	県民の意見を公正に反映させてほしいと思ひます。強い者だけが大きな顔をしているのは、いけないと思ひます。																	○			
389	鈴鹿市		○	過疎の人たちの意見、願いをしっかりと聞いて、県議会で議論していただきたい。				○																
390	津市		○	一人区では、半数以下の数の支持であっても相対的に多ければそれが全ての意見とされてしまうことが、心配されます。合区してでも、一人区をなくすべきと思ひます。					○															
391	津市		○	1人区ではさまざまな意見を取り上げにくい。南部地域の活性化のためにも定数をへらさない。予算のことがあるのであれば、1人当たりの議員報酬をへらす				○	○		○													
392	鳥羽市・志摩市		○	4区の定数減になることで東海沖地震等の災害で地域と県との対応に支障が起きるのでないか				○																
393	鳥羽市・志摩市		○	※4区の定数減になる事で、高齢化地域との繋がりが手うすになったりするのはと心配です。				○																
394	鳥羽市・志摩市		○	4区の選挙区拡大、定数減で、県の地域サービスに影響が起るのではないか				○																
395	鳥羽市・志摩市		○	4区が定数減になることで、過疎化地域の対応に支障が起るのではないか				○																
396	津市		○	1人区が増えると死票が多くなり、選挙結果に民意が反映され難くなると思う。また、現行条例では1人区が南勢地域に集中しており、過疎地域の人々の声が県政に反映されなくなる。より多くの県民の声を反映して、より良い県政を実現するため、定数・区割りの見直しを望みます。				○	○												○			
397	桑名市・桑名郡		○	税金(議員給与)支出を減少させるために、定数を減らすのは、人口減少によるもので自然の流れと思ひます。しかし、南部に6人減らす件は、議会でもっと議論すべきだと思ひます。				○			○													
398	いなべ市・員弁郡		○	一人区が南部に集中して、増えることにより、2番手に投票した住民の票がすべてむくわれなくなり、民意が反映されにくくなります。45人がゆずれないのなら、せめて、地区を合区にし、2人区をつくるべきだと思ひます。				○																
399	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市民の声が県議会へ届かなくなる。				○																
400	津市		○	そもそも現在の議員定数が多すぎるし、議員報酬も多すぎる。特に、県議会議員には、自ら身を切る改革するという意識が欠如しているし、これまでも特筆すべき改革は行われてこなかった。 県議会議員は、議員特権を維持することに執着し、公務員の給与削減や退職金カットの時においても、議員報酬を大胆に削減することはなかった。名古屋市の河村市長の議員報酬の削減を目指した提案に対して強く抵抗した議員の姿を見ても明らかである。その結果、公務員給与と議員報酬の差は、過去と比べても拡大している。この際、議員定数には、もっと厳しいメスを入れて、大胆に議員定数の削減を図るべきだ。 そもそも、現状において地道に議員活動をしている議員が少ない。議員ということで、誤った特権階級意識をもった議員さえいる。 津市の選挙区の場合、現状の県議会議員定数は7名であるが、たとえば4名であっても、日常において地道に議員活動をしていれば、何ら支障ないと考える。 地方財政や国の財政状況が厳しい中で、もっと議員定数の削減を図るべきだ。								○	○								○			
401	津市		○	南部地域の方々の声がかちんと届くのか、一人区ばかりになると心配です。				○	○															
402	熊野市・南牟婁郡		○	一票の格差の是正も大切ですが、人口の少ない地域の声も県政に十分反映されるような仕組みづくりをお願いします。			○														○			
403	鳥羽市・志摩市		○	県民の声が、県政に届いているのでしょうか。そして、意見・要望のいろんな声はちゃんと県政で反映して下さっているのでしょうか！																	○			

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
404	熊野市・南牟婁郡		○	いくら人口が少ないとはいえ、広い選挙区に県議員が1人しかいないと、一方的な意見だけが反映されることになる恐れがある。相当数いるはずの少数意見を尊重するためにも1人区は望ましくない。				○														
405	多気郡		○	「それぞれの選挙区が抱える課題に対しては…すべての議員が県の課題であることを十分に認識し…」とはありますが、その地域の議員が、本当に切実な声を届けない限り、難しいことだと思います。一人区であるほど人口が少なく過疎、へき地であり、その地域の声が届きにくくなっていきます。特に県南部地域の定数が少なく南部地域の声が届かないと思います。				○	○													
406	度会郡		○	・条件不利地の声が届くようにしてほしい。 ・単なる人口数だけで議席を減らさないでほしい。 ・合区はよくないと思う。 ・合区するくらいなら、1人区の方がよい。 ・面積の広い選挙区は作らないでほしい				○	○										○			
407	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市の代表が0になるのはどうか？絶対ダメです。				○														
408	松阪市		○	人口減少地域の活性化を考えれば、一人区を増やし、南部地域の定員数減は反対。				○	○													
409	度会郡		○	三重県南部は高齢化が進んでいるからこそ、問題が多いのではないのでしょうか。しかも面積が広く、困っている人たちの声をすいあげるには、一人では到底難しいと思われます。他南部は農林水産業が長期的に深刻な状況にあることも懸念されます。もう一度定数の見直しが必要です。過疎、高齢化の南部が見捨てられそうで不安です！				○	○													
410	津市		○	一人区が増えると民意が反映されにくいと思う				○														
411	伊勢市		○	定数減により、今までの選挙区から1人も議員が選出されない事が発生した場合、県民の意見を幅広く聞いて県政に反映しにくくなるのではないかと？				○		○									○			
412	津市		○	全体的には定数を微減していく方向が望ましいと思うが、その減を人口的なことで南部地域での定数減とするのはいかがなものかと思う。北中勢の定数の多いところで減をするほうが良いと思います。				○														
413	津市		○	・一人区では、住民の声が反映されにくい ・南部地域の声は県政に反映されなくなるのではないかと ・一人区は死標が多くなる				○	○													
414	伊勢市		○	過疎化している地域が更にさびれていく心配がある。わたしたちの生の声を聞いてもらえるか不安である。				○														
415	熊野市・南牟婁郡		○	多気郡の定数は減ったが、南部の減少が少なく、不公平を感じる。できるかぎり、平等とすべき。また、一人区が多くなり、結果死票が増えることが心配だ。				○	○													
416	熊野市・南牟婁郡		○	格差も必要と思いますが、数だけをあわせるという感じがまた格差としか思えません。訪れた事がない地方、地域の代表が選ばれるという事は本当に平等でしょうか？人が集まる所にすべてが集中する。いずれは、県庁所在地で又は3大都市ですべてが決まってしまう時が来るのではないのでしょうか？																	○	
417	熊野市・南牟婁郡		○	過疎地域に住む者は、地域の子どもの将来のためにも何とか町を活性化させたいと思い悩んでいる。しかし、どの分野でも最後に経済的な理由で切られるのは、結局人口の少ない地域である。こういうところに光を当てないで、三重県の将来の展望は開けるのか？人と地域を大切にしようとする三重県であってほしい。				○														
418	伊勢市		○	南部地域の定数が1人減になると、南部の活性化を目指していることと、逆行することになります。また、南部各町の意見が反映されにくくなり、一部の意見で県議会が運営され、少数の意見が反映されにくくなるのは民主主義の根幹にかかわるものと思われます。再考をお願いします。				○														
419	尾鷲市・北牟婁郡		○	現行条例で実施されると牟婁地区の定数が減り、一人区になるので、ますます牟婁地区の意見が県政に届かなくなるので、条例の見直しをお願いします。				○	○													
420	度会郡		○	南部地域に居住する立場から見て、年々過疎化及び高齢化が進み第一次産業が廃れてきている。このような実態を十分に踏まえていただき県政に反映させるためには現行条例の南部地域の定数では無理があるように感じられる。サミット開催時にも前面に打ち出していたように三重県の売りは美しい自然やその自然がもたらす海の幸などであり言い換えれば三重県の活性化には自然あふれる南部地域の活性化が必要不可欠である。南部地域の定数増について早急な議論及び見直しを希望する。				○														
421	熊野市・南牟婁郡		○	一度定数を減らすと復活することはないと思う。南部地域の定数減を行うと、今後長期に渡って住民の声が県政に伝わりにくくなる。担い手不足、高齢化で地域の活力がどんどん減衰することが明白であるから、地域を代表して中央へ伝えていただける人材と機会を減らさないでほしい。				○														
422	伊勢市		○	一人区が南部に偏っていることに問題を感じる。例えば度会郡などは四町にまたがる広範囲な土地。当然地域の課題も、それぞれにあり、広い範囲の課題になるのではないかと。度会郡も含め、県南部の活性化が問われて久しいように思う。計算上の定数だからと言って、一人区が特に南部に偏るのは、広い範囲の課題の吸い上げが今以上に不十分となり、県南部の活性化という課題に逆行するのではないかと。そのことの危惧を感じざるをえない。				○														
423	多気郡		○	定数を減らすこと、1票の格差を是正することは大切なことです。しかし、それによって、北中部と南部の議員数の差がさらに広がることに疑問を感じます。今、三重県の北中部と南部の人口の差は、仕事や収入の差とも比例しているように思います。議員の意見を議会に届けられるには、やはり選挙区の議員になるかと思えます。そうすれば、単純に考えれば、人数の多い北中部の意見がさらに届けられ、南部は廃れていくのではないのでしょうか。国の選挙にあるように、比例選挙を活用することで、票の格差を減らすことも入れることで、選挙区の人数は地域格差のないようにすべき。				○														
424	伊勢市		○	過疎化が進んでいる南部に一人区となってしまう、声が届きにくくなり、さらに過疎化が進んでしまうことが心配です。				○														
425	伊勢市		○	一人区に反対です。				○														
426	伊勢市		○	県議会の選挙区や定数を変えるときは、県議会に議論させるのではなく、非公開で有識者が決めるべきだと思うからです。																		○
427	津市		○	多くの人の意思が反映することができることを目指していただきたい。																		○
428	熊野市・南牟婁郡		○	単に条例通り実施するのではなく、南部地域活性化のため特例的に削減しないでほしい。				○														

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
429	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減が多いので困る			○												
430	多気郡		○	南部地域の定数減が多いように思います。多気地区などにも定数をお願いします。小さい地区のいけんも聞いて下さい。			○												
431	度会郡		○	各地区への細かい対策が必要と思われます。														○	
432	度会郡		○	一人区は死に票が多くなる。人口は少なくとも面積を多く占める南部の声も重視して。					○										
433	度会郡		○	人口が少ないからと言って南部地域の定数をへらせば、議員一人の選挙区が広くなり、ますます過疎化高齢化の進む地区への手厚い対策が望めなくなる。			○											○	
434	多気郡		○	人口だけの割合で定数を決めないでほしい。地域性も考えて多くの意見を広く聞けるようにしてほしい。														○	
435	多気郡		○	より多く意見を汲み上げるため															○
436	桑名市・桑名郡		○	私は大台町出身です。大台町民一人一人いろんな意見があります。なぜ南部だけ一気にへらされるのか。ますます声を届けるのが困難になるのが目に見えているのに。いきどおりをかくせません！県民全ての声をきいて下さい。			○												
437	津市		○	幅広く意見を吸い上げてほしい。															○
438	津市		○	過疎地域の意見を反映するために、南地域の定数を6も減らすのはどうか。減らし方を考える必要があるのではないか。			○												
439	津市		○	しっかりご論議下さいますようお願いいたします。															○
440	津市		○	しっかりご論議下さいますようお願い致します。															○
441	津市		○	県南部の人口減の実状を考えると定数を急激に減らすと、多くの人の意見を吸い上げにくくなる心配も起こるのでもう少し時間をかけて検討する方がよいのではないかと考えます。			○												
442	多気郡		○	・意見を幅広く拾いあげてほしい ・かそ化地域、農業の後継者育成															○
443	津市		○	一人区では、少数の意見はうもれてしまったり取り上げられなくなります。一人区が増えないように検討ください。					○										
444	津市		○	今回の選挙区では、地域の意見をひろいあげることができない。とても心配している					○										
445	津市		○	1人区が多いと、多様な意見が生かされない。					○										
446	津市		○	しっかりご論議くださいますようお願いいたします。															○
447	津市		○	しっかりご論議してください。お願いします															○
448	桑名市・桑名郡		○	2で答えたとおりで、偏りがありすぎる。			○												
449	津市		○	亀山の1人区をやめさせてください。南部の人口のみで定数減にするのはおかしい			○	○					○						
450	津市		○	多様な意見や少数意見に耳を傾けてください。															○
451	四日市市		○	南部地域は、高齢者も多く、医療面でも困難もあり、若い世代の定着率も低くなっています。地震に対する対策も不可欠です。だから定数を減らさないようにしてください。			○												
452	桑名市・桑名郡		○	区の人口を考慮すべき。年齢層も考慮。選挙に行けない人達をどう考えるか？														○	
453	多気郡		○	今の人数だけを考えている。定数問題は民意を考えていないと思います。私達地域の問題をくみあげるだけの議員定数(現状)はぜったい必要と考えます。			○												
454	いなべ市・員弁郡		○	南部地域の定数減が多いと思います。			○												
455	多気郡		○	・課題が多い現在複数でしか解決出来ない。 ・地方創生と言われているこの時期に減少すれば、町民の声が聴けない。安心・安全の社会を希望しています。			○	○											
456	桑名市・桑名郡		○	1人区では、南海トラフ大地震対応や民意の反映が困難だと思います。一気に6人は減らしすぎです。南部集中も心配です。			○	○											
457	桑名市・桑名郡		○	人口の少ない市町ほど課題も多く、意見をきいていくべきだと強くおもう。それで一人区をふやすのはいけない。地域の声もとても大切です。				○											
458	多気郡		○	意見が複数を聞くべきだと思います															○
459	多気郡		○	幅広く地域の意見を聞いてほしい															○
460	桑名市・桑名郡		○	一人区では、民意の反映はしにくいと思います。南部は高齢者も多く、南海トラフ地震対応など心配です。あまりにも短らく的では。				○											
461	多気郡		○	意見を幅広く拾い上げてほしい。															○
462	多気郡		○	南部地域の定数減が多いため一人区が増えているので広く地域を聞くべきだと思います。			○	○											
463	四日市市		○	減らすことは悪いことではないが、一人区にしてしまうと一人の意見が反映されたり、票としての重みが他地区と差が出てしまう。				○											
464	桑名市・桑名郡		○	三重県の活性化するには中南勢、紀勢を元気にする必要があります。南部の意見こそ取り入れるべきだと思います。南部の議員定数は確保してほしい			○												
465	桑名市・桑名郡		○	選挙区の見直しなど違った角度から見ていく必要があると思う														○	
466	桑名市・桑名郡		○	南部には、北部に分らない課題等がある為現場をよくしり、現場の市民の声をきける人物が必要だと思う。										○					
467	いなべ市・員弁郡		○	三重県全域に、幅広く議論が進むような議会であってほしいと思います。単純に人口割だけではいけない部分があるのでは？														○	
468	桑名市・桑名郡		○	人口減のため、定数を減らすのは良いと思うが、南部に集中しすぎなのではと思います。			○												
469	桑名市・桑名郡		○	南部の意見がくみあげられなくなり、ますます人口減が進むのではないか			○												
470	いなべ市・員弁郡		○	南部の方の民意は伝わりにくくなるのではないのでしょうか。			○												
471	四日市市		○	議員定数を減らすことは、その地域の人々の声を議会に届けることができません。特に南部の減らし方が大きく、その地域の人々に不利益がおこるのではないかと考えます。			○												
472	桑名市・桑名郡		○	6人減には反対である。急ではおかしい。			○												
473	桑名市・桑名郡		○	南部地域のみでの定数減では、全体の意見が反映されないと考えます。			○												
474	津市		○	南部地域出身なので、とても悲しいです。過疎地域なのは分かっていますが、人は住んでいます。人が多いところばかりに耳をかたむけるのではなく、平等に扱ってほしいです。			○												

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																			
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11									
475	熊野市・南牟婁郡		○	憲法14条1項に定める法の下での平等は、選挙権に関し、国民はすべて政治的価値において徹底した平等化を志向する。そして15条1項などの各規定は選挙権の価値の平等も憲法の要求するところとされている。これまで1票の格差について違憲(違憲状態)か否かが争われてきた。しかし、将来を考えると議員は都市部に集中し、人口減少が急速に進みつつある過疎地域は、代表者を出せなくなるおそれも出てくる。判例は、きびしく1票の格差を断ずるが、通常考慮しうる諸般の要素をしんしゃくして、一般的に合理性を有すると考えられる場合は弾力的に検討してもいいのではないかと。過疎地域に限り人口比例にとらわれず、一選挙区に最低2人とするものも許されるものと考えられる。過疎地域の選挙区は広範囲にわたり、議員1人では活動に限界がある。崇高な判例に凡人の言えることではないが、意見として敢えて訴えるものです。議員定数は、本県の場合およそ4万人(全人口)に1人の割になるが、この数が妥当なのかどうかはよく分からない。ただ、定数をへらせばよい、というものではないと思う。																				
476	鈴鹿市		○	一人区が増えている。南部地域の意見がしっかり反映されるようにした方がいいと思います。																				
477	津市		○	一人区を作り出すことで、多様な県民の考えが、県議会に届かなくなる。特に県南部で1人区を作り出すことより、合区をしてでも一人区を作らない方がいいと思う。																				
478	津市		○	一人区を増やすことで、県民の声が正しく反映されなくなる。合区してもよいので、一人区を減らすべきだと考えます。																				
479	津市		○	1人区による死票が増えること。 牟婁地区のかかえる問題の発信者が減ってしまうこと。 人口の多い地区を増やして一票の格差を下げるという方法もある。議員報酬を減らして実現可能では？																				
480	津市		○	人口減少の地域であっても、災害対策、観光等多様な意見があり、地方自治の点から、その意見を広く受けとめられる県議会選挙であってほしい。																				
481	桑名市・桑名郡		○	・南部地域の一人区は非常に大変であると思われる(地域も広く、活動が難しい) ・6名減は厳しいと思う。せめて、2~3名減にとどめるべきでは。																				
482	鈴鹿市		○	多くの民意を反映できるようにして下さい																				
483	多気郡		○	・多気郡は最低2名が必要 ・人口だけで決めないでほしい。																				
484	熊野市・南牟婁郡		○	県南部地域の人口減少が進んでいる点は、議員定数を論じる面で、大きな要因となることは理解できます。しかし、そうであっても、やはり『地域の声を反映する』ためには、見直しをぜひ進めていただきたいです。																				
485	熊野市・南牟婁郡		○	今のままでは、南部の定数削減が大きく、地域住民の様々な意見が県政に反映しにくくなってしまいます。是非、再考をお願いします。																				
486	多気郡		○	多気郡二人で																				
487	津市		○	今の小選挙区制の様な1人区を作ってしまうと、県民の多様な意見や願いが反映されない心配がある。県南部を元気にしてください。																				
488	津市		○	①市町村の議員との意見交換をすれば議会での質疑に問題なし ②定数32人によい																				
489	津市		○	一人区では国民の意見を反映しにくいと思います。人口減少の激しい地域の声もしっかり拾ってほしいと思います。																				
490	松阪市		○	減らし方に問題があると思います。																				
491	津市		○	一人区をできるだけ出さないように、合区をする。ただし、合区するには選挙区が大きすぎる(人数は必ずしも比例しない)場合には、定数を減らすべきではない。 一票の格差の問題は選挙の課題の一つではあるが、過疎地域ほど行政の力を必要とする場面も多いのではないかと感じる。だからこそ、それらの地域の代表の声がしっかりと届くような方策をとらないといけない。 今回の件とは別ですが、私は日本国籍をもたない教員の1人です。目の前の子どものこれからをつくる教育を願って、政治への参加を強く希望することも多々ありますが、それが叶わず、疑問を抱くような決議や政策に対して何もできず指をくわえるだけという思いを幾度も味わいました。私個人のために、と考へたことは一度もありませんが、私に関わる子どものためにも、県議会への参政権を強く希望しています。																				
492	津市		○	定数減の意味もわかるが、極端すぎる。せめて、正副委員長案(定数49)のものにするなど方がいいのでは。																				
493	津市		○	充分議論してよい方法をお願いします。																				
494	多気郡		○	人口にばかり重きを置いた定数決定はおかしいと思います。																				
495	多気郡		○	地域の意見を聞くべきだと思います。																				
496	津市		○	定数減には賛成であるが、現行条例には納得できていない。私は以前、尾鷲に住んでいたが、1人区になった場合、地域の声が反映されないのではないかと心配している。合区などやり方の余地はあると思う。今さら問うのはおかしいと思わず、新しい視点からのアプローチは続けるべき																				
497	津市		○	一人区のところは、地域を広げて二人区にするような方法だと、二番目になった人に投票した人の分がいかされるのではと思う。																				
498	津市		○	現行及び新条例にしても定数49案にしても、選挙区をそのままにして考えているのがナンセンスである。人口密度の高い都市も含めて、区割りを整理すべきである。極力、死票の少ない改革でなければならないと思う。																				
499	津市		○	人口割だけでよいのでしょうか。地方創生はどうやって実現されるのでしょうか。しっかり議論していただきたい。																				
500	津市		○	南部のことを真剣に考えている方は一定数以上いてほしい																				
501	熊野市・南牟婁郡		○	県民一人ひとりを大切に行政・議会であるために、一人区を無くして、すべて“複数区”にすることは必要不可欠なことだと考えます。県民にとって、思想や願いを受け入れられる、伝えられる状況があるか否かが生活や人生における満足度を大きく左右します。対立する意見、複数の考え方が最低でも二人区でないと、議員による県政への反映は不可能であると思います。一人区を無くし、多様な思いを持つ県民が県政に参加できるようにしてください。 また、私は子どものころから“北主南従”ということばを耳にしてきました。施設だけをとっても、熊野市、南牟婁郡にどれだけの県立の機関があるのでしょうか。人口の多少の観点を重視し過ぎではないか。過疎地であっても、願いや思想が多様化していることに、目を向けていただきたい。過疎地の精神的満足度を向上させる、すぐにやれる過疎化対策だと言ってもいいのではないのでしょうか。																				
502	松阪市		○	一人区が増えると民意が反映されにくくなると思います。																				

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11								
538	熊野市・南牟婁郡		○	特定の集団の利益ではなく、三重県全体の利益になる議員配置を目指していただきたい。1人区はどうしてもその議員の支持母体の意向(教育優先・箱物優先など)に偏った運営がされやすくなってしまい、バランスが悪くなる恐れが出てくる。					○														
539	県外		○	南部地域の定数減は南部の意見が通りにくくなり南北格差が広がるかもしれない。					○														
540	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市は人口減と経済衰退で大変な状態になっています。維持継続するためには県議会議員の存在がどうしても必要です。志摩市との合区では鳥羽選出の代表者の道が絶たれます。なんとしても鳥羽市選挙区の存続を切に願います。					○														
541			○	南部地域の方の声が届きにくくなってしまっているので、一人区の増加は望ましくないとします。					○														
542			○	南部地域の民意反映のためにも定数減はやめてください。定数の維持をお願いします。					○														
543	伊賀市			南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がるため					○														
544	津市			南部地域の定数減をすると、南北の地域格差が広がる。					○														
545	鈴鹿市			南部の定数減は南北の地域格差に繋がる。					○														
546	津市		○	県南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届かない。					○														
547	松阪市		○	1人区が増えることは過疎地域の多い南部の声が届きにくくなる。そういった人たちのことを考えてほしい。					○														
548	いなべ市・員弁郡		○	県議会議員は県民の代表ではありますが、地域の代表でもあります。南部地域の少子高齢化が北中部にくらべてすすみ、人口減少もすすんでいるなか、単に人口のみで区割りを変えることには、きわめて強い抵抗があります。また、人口減少のすすんだ地域に1人区を設定することで、さらに県民の声を拾えなくなるにつなってしまうと考えます。単に1票の格差だけで議論するのではなく、人口、面積、その他の状況等も考慮の上、選挙区は決定されるべきです。定数減ありきでなく、現行条例にとらわれない再度の議論をぜひともお願いします。					○	○											○		
549	松阪市		○	南部地区の定数減は、南北の地域格差がさらに広がるにつながるのではないのでしょうか。					○														
550	多気郡		○	人口が多い北部地域に議員数が偏りすぎでは、納税者は過疎地方にもいる。地域の広さに応じた議員数も勘案しないと、過疎のところは過疎化が進むばかりだ。																		○	
551	熊野市・南牟婁郡		○	地元の意見とか要望を伝えるのにも自分の住んでる近くから出ている議員が居ると心強いから。					○														
552	尾鷲市・北牟婁郡		○	自分たちの声を議会に届けてもらうためにも1人より2人の方がよい						○													
553	尾鷲市・北牟婁郡		○	自分たちの声を議会に届けてもらうためにも1人より2人の方がよい						○													
554	尾鷲市・北牟婁郡		○	自分たちの声を議会に届けてもらうためにも1人より2人の方がよい						○													
555	松阪市		○	1人区が増えるのは、民意がなかなか伝わりにくくなる不安がある。例えば、県の南部地域は定数が削減されているが、それぞれの地域の思いは届くのかと思う。					○	○													
556	津市			南部地域の定数減は県政への意見が反映されにくくなると思う。					○														
557	度会郡			私の要望意見は26年2月に提出した通りで、今改めて特に県南部地区に大きな損失が発生するであろう削減案には反対します。条例が施行されそうな窮地に際して、議員の方々に再度考慮願いたく、前回の意見に加え下記の理由を申し述べます。 記 1.「条例で決めた以上再度の見直しは必要としない」と主張し今回のアンケート調査は他岸での出来事、所詮参考にもしないとする議員さんが居られるそうですが、改めて今回提出される住民アンケートの意を十分理解して、党派(会派)での束縛にとらわれず、各個人の良識に従い再考慮して下さい。 2. 過疎に苦しむ南部地区の住民は現状打破の為に、身近に相談、協力を願う県議の存在の必要性は誰でも感じておるはず、しかしながら今回の条例決議は住民の殆どが知らぬ間に、県議会のみで可決されたことで、もし当該地域の住民の意見調査をすれば、大多数でその削減案は拒否される筈です。もう少し住民の意向をも汲み取ってから議論決議すべきだったのでは？ 3. 参政権の行使は現憲法下では、人間一人一人の権利のみを基本に権力委託者の員数を決定しており、今回議決した条例はそれに従うものであり一定の評価をしますが、この決まりは今の時代には即応しない状況になって来た事は誰でも感じる所です。現に今、その一票の格差の歪を理由に国においては人口減少地区に対して国会議員の定数削減や、県を跨ぐまでの合区、区割り変更等を行われた結果、地域の声が届きにくくなり有権者の政治離れが発生している現象は、メディアが発表している通りです。地方の時代と唱えつつも、反して地方疲弊に拍車を掛ける大きな原因となっておりますので、早々に立法府が先導してその決まりの見直し案を論議すべき時期が来ていると思います。幸いにして活発な憲法改正の論議が始まりそうなので、この際参政権の条項も組み入れ、この不条理な現状を無くす為に例えば、議員の定数は有権者人口分のみでは無く、国土の健全な保持、人口の適度な分散をも目論み、土地面積の広さも考慮する実情に即した方法で定める方式を取り入れてほしいものです。 4. 私の知る限り、県民の県議会議員定数削減要望運動は起こってはいないし、今回採択された条例のまま遂行されると、前項と同様な歪現象が県会にも必ず発生します。県議会で先行して論議された事は大いに評価する所ですが、三重県に於いては県南部地区が抱える防災対策等多くの難問解決に、県議員の活躍に期待を寄せるここ数年故、条例決定は破棄せずとも施行時期に猶予を与え次回の選挙は現状のままとして頂く条例変更を切望します。因って特に削減地区に決定されている議員におかれては、その猶予期間中に住民に対して、如何に間近な県議会議員の存在が必要と感じる活動、意思疎通に努力して頂き、その節には今回の様な議会自ら限られた員数の意見を求めるアンケート方式では無く、住民自ら削減案反対に大きな運動の波が生まれる様な状況を構築して頂く事を願っております。					○													○	
558	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減が多いので困ります。					○														
559	伊賀市		○	伊賀市で3人は多いと思う。2人で良い(44人)						○													
560	松阪市		○	一票の格差の是正は必要だが、県南部地域が一人区のみにはすべきでないのでは						○													
561	亀山市		○	単純な人口では無く、課題の大きさ(過疎など)で決めるべき																		○	
562	三重郡		○	南部地域の定数減により、さらに南北の格差が広がると思う。						○													
563	度会郡		○	南部地域の定数減は、地方(特に南部)の声が県政に反映されにくくなるのではないか。						○													

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
564	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差は小さくしなければいけないが、そのために南部の定数減を行えば南北の地域格差は増々広がってしまうだろう。定数を減らす事なく格差をなくしてほしい。そして、地方、特に南部の小さな声に耳をかたむけてもらいたい。		○	○															
565	津市		○	一票の格差という数字のみの判断による議員定数削減は反対です。南の地域に住む家族が切り捨てられるような気がします。南部も発展できるようにお願いします。			○															
566	津市		○	一票の格差を是正することも大事かとは思いますが、安易に数字だけで判断して議員定数を削減するのはいかがなものかと思えます。特に人口減少の激しい県南地域の定数減を行えば、さらなる南北格差を引き起こしかねない。			○															
567	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差是正による県南地域の議員定数の削減は、一層の南北格差に繋がるのではないかと懸念される。南部地域に暮らす人たちの意見は、県政に届かなくなるのではないのでしょうか。			○															
568	桑名市・桑名郡		○	県民からの意見等を十分に反映した見直しを実施していただきたく思います。																	○	
569	伊勢市		○	選挙区が広がったので、住民の声を聞くことが難しくなるし、地区の実情を確かめることも難しくなる。ましてや、災害対策など、手が届かなくなる。安全安心な生活が遠のいたのではないのか。			○															
570	多気郡		○	南部地域は、広大で人口が全体に分散している。ここを一人区にすると議員一人で選挙区の意見をまんべんなく吸い上げることは困難となるので反対である。				○														
571	津市		○	田舎は切りすてというイメージが強い。人数密集地は優れているということではないと思うからです			○															
572	多気郡		○	違憲がどうの意見がありますが、地域の偏りが大きくなり、地域の格差が広がりすぎることが心配になります。			○															
573	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域は①広大な面積をかかえている②自然災害が多発する③人口が少ないゆえに様々な面で遅れている、ただ単に人口だけを考慮して配分すると南部はますます残り残されてしまう恐れがある。																○		
574	度会郡		○	地域の活性化に、もっと力を入れるべき。農業、漁業、林業が深刻な状況、又、異常気象、巨大地震が予想される地域、そんな中、南部地域のみの議員減はどうか？			○															
575	鳥羽市・志摩市		○	南北の地域格差が広がるため、南部地域の定数減は反対			○															
576	伊勢市		○	広範囲地域なのに6人減されると、活動がゆき届かないように思います			○															
577	多気郡		○	単純に人口だけで考えないでほしい。																○		
578	伊勢市		○	県南部で定数が多く削減されるのは反対です。県民の声を県政へ届けられるようにして下さい。			○															
579	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○															
580	伊勢市		○	県南地域の議員削減反対です。私たちの声が、県政に届かなくなります。南北格差をこれ以上助長しないで下さい。			○															
581	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○															
582	鳥羽市・志摩市		○	南部の定数を減らすのは、県南地域の過疎を加速させることにつながるため反対です。			○															
583	鳥羽市・志摩市		○	県南地域の声を届けやすくするため定数は減らさないで下さい。			○															
584	熊野市・南牟婁郡		○	県南部に暮らしています。移住10年目ですが定数削減に付いて意見を申し述べさせていただきます。議員皆様もご承知の通り、南部地域は交通、医療のインフラ整備が都市部に比べ著しく格差が大きく、その中で懸命に生きているのが現状です。山間部に暮らす我々も行政に頼る事ばかりでなく、なんとか自分の出来る事は自分達でしようとする自発的に行動し、又この地方選出の議員さんをお願いし意見交換をして方向性を見出し出していこうと努力しているところです。一票の格差をうたうのであれば、それはすべて公平、公正でなければなりません。どうか都市部と地方ではすでに公平、公正は明らかにちがいます。よって議員の皆様もこれを再認識していただき、定数削減のあり方をもう一度よく議論して最も良い方法を導き出していただきたく、ここに申し上げます。			○													○		
585	松阪市		○	南部地域が一人区ばかりで、南部の人の声が届きにくくなる大きな課題がある。北中部との声の格差が増えてしまうと懸念している。					○													
586	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の発展のために、より多くの立場の人からの意見を聴いていただきたいので、一人区は適切ではないと考えます。					○													
587	三重郡		○	人口比率による議員定数の決定は、ひとつの見方では議員定数を決定するために必要なものだと思う。しかし、人口が少ないから住民の声が少ない、聞かぬから少数の議員でも大丈夫だろうという考え方では、住民の意見が議員を通して県政に伝わらないのではないかと考える。県の中でも栄えていると言われ、人口の多い市町の声のみが通ってしまうような議会の状況は如何なものか。人口比率の考え方も時には必要だが、見直しを求める。																	○	
588	亀山市		○	県議会議員は県民の代表ではありますが、地域の代表でもあります。単に人口のみで区割りを変えることには、きわめて強い抵抗があります。また、1人区が増えることで死に票が増え、特に南部地域の県民の声を拾えなくなることにつながってしまうと考えます。単に1票の格差だけで議論するのではなく、人口、面積、その他の状況等も考慮の上、選挙区は決定されるべきです。定数減ありきでなく、現行条例にとらわれない再度の議論をぜひともお願いします。						○											○	
589	四日市市		○	南部地域の定数減は、南部の声が県政に反映されにくくなるのではないのか。			○															
590	四日市市		○	議員定数の見直しや1票の格差の是正も重要ですが、三重県全域に暮らす県民の声を県政に反映させ、南北に長い三重県全域の活性化をはかるためには、現行条例において南部地域に一人区が多いことを懸念します。					○													
591	度会郡		○	南部地域の定数が1減になると、各町の意見が反映されにくくなり、一部の意見で県議会が運営されてしまうことが危惧されます。民主主義として幅広い意見を聞いたうえで、運営がされるためにも、再考をお願いします。			○															
592	熊野市・南牟婁郡		○	資料をみると、定数の削減が、南部に偏り過ぎている。一人区は南部に多いため、南部に住む県民の声(思い)は届きにくい。検討してほしい。					○													
593	度会郡		○	南部地域の定数減が目立ち一人区へなっている事から南部地域に住んでいる私たちからしたら今後、生活が心配になります。定数減には賛成ですが、もっと三重県全体の事を考えてほしいです。			○	○														
594	松阪市		○	一人の区が増えるのは、南部地域の声がとどきにくくなる可能性がある。その人たちのことを考えてほしい。					○													
595	度会郡		○	減らすことを是とするなら、北・中部も減らすべき。					○													
596	名張市		○	南部地域の意見反映が難しくなる。					○													

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理 番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11						
597	伊賀市		○	県全体の意見をしっかりと届く議会にして下さい。																○	
598	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域の声が届かなくなる																	
599	尾鷲市・北牟婁郡		○	東紀州の声が届きにくくなる																	
600	伊勢市		○	一人区が増えて、地域(特に南勢地域)の意見が反映されにくくなっている。 また、県南部の活性化の必要性があるにも関わらず、その考え方に逆行して行くのではないと思われる。再考をお願いしたい。																	
601	熊野市・南牟婁郡		○	県議の仕事のあり方は選挙区(地元)の為にまず仕事し、しいては県全体の仕事をするのが本来の姿であると思う。 一票の格差が大きいため県議の定数を減らす事は田舎(過疎地)をさらにジャングル化する事である。都市部の県議はぜひ田舎(過疎地)に年に何度か訪れ都市部と田舎(過疎地)をつなぐ政策を考え出してほしい。															○	○	
602	四日市市		○	議会まで南北格差をつくることには反対である。南部地域の地方創生のためにも、地域の声を反映できるようにすることが三重県の良さと思う。																	
603	熊野市・南牟婁郡		○	・県民の声が議会に届かない。 ・県民の声を聞く機会が少なくなる。																	
604	伊勢市		○	県南部活性化と言われ続けて久しいですが、条例改正後の選挙区と定数においては、県南部地域に1人区が集中しており、住民の意見が県議 会に十分反映されていない懸念があります。																	
605	度会郡		○	1人区では行政の片寄せが考えられる。支持者の立場で行政への反映がなくなる場合あり																	
606	熊野市・南牟婁郡		○	広大な面積の割には、人口は少ないですが、この地域がかかえる問題・防災・高齢化・若者定住等、多々あります。紀南地方の自然を活かし、 観光・商業等、地域発展の為に、ますます、県政に住民の声を地元の県議に届けて頂くため、議員削減は望めません。																	
607	熊野市・南牟婁郡		○	南部・熊野市においては、広大な面積の選挙区であり、自然は豊かですが、高齢化・少子化・過疎化・若者が定住出来ない地域とも言われま す。自身、将来の事が不安になり、果して、この地域に明るい未来はあるのかとも思われます。県議会議員の削減は、これまで以上に私たちの 安定した生活が望めるのかと不安です。高齢化と共に福祉への向上、防災等この地域は、課題は沢山あるかと思えます。身近な声を、県政に 届けて頂くためにも、身近な議員を選出しなければならないと思いますので、ぜひ現状維持を願います。																	
608	熊野市・南牟婁郡		○	一票の格差で判断せず、地域活性化を考えて頂きたいと思えます。ゆくすが、心配です。よろしくお願い致します。																	
609	熊野市・南牟婁郡		○	私達南部地区は人口減少地域が多いので一票の格差で判断せずに、地域活性化及び地方創生をすすめる観点から考えていただきたいと思 います。																	
610	熊野市・南牟婁郡		○	一票の格差是正する事は大事と思えますが、そのために人口の少ない地域(南郡・町)は不公平を受ける事になると思われる。人口の多い選挙 区から議員は選出されます。人口の少ない郡、町はおいとまらば、議員選出の市はますますよくなり違った格差が広がりそうです。																	
611	尾鷲市・北牟婁郡		○	一票の格差と言う理論は理解できるが、地域における様々な問題、課題を合区することにより、又削減することにより対応出来るのか? “すべての 議員が県の課題であることを十分に認識し・・・”とありますので具体的にどの様にして認識出来る様にするのかをしくみ化し推進をお願い致し ます。																○	
612	鈴鹿市		○	一部にはまっとうで資質のある議員もみえるようだが、地元の首長の空気があれば平気で途中辞任する、公私混同で職場に不当な要望を行うな ど、圧力三重県でも県議会議員の資質を疑うことが多い。平気で途中辞任できることから議員が日頃大した役割を負っていないのであれば、県 議会全体の存在意義さえ薄れてしまう。また、定例議会でも自己満足型の質問ばかりで、その意義が分からない。 人口減少が進んでいるなかで、議員の定数が減少するのは当然のことであり、このようなアンケートをする必要性を感じられない。																	
613	度会郡			私は度会郡に住んでいます。定数減の場所にあたります。一票の格差に対する考え方や、議員削減の考え方もわかりますが、在住の地区から 選ばれる人がなくなると、本当にこの地区の人々の意見が反映されるのかが心配です。南部地域は確かに過疎化が進み、人口は減っている かもしれません。しかし、そういう地区だからこそ、県議会に聞いていただきたい声が多々あるように思います。ぜひ、一考いただきますよう お願いいたします。																	
614	熊野市・南牟婁郡		○	多気、度会、北牟婁、南牟婁の開発、発展のために、たくさんのアイデアを集めた上で、政策を決めていただきたいので、南部地域から議員を減 らしすぎないようにお願いします。																	
615	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の格差が広がる。																	
616	松阪市		○	南部地域の定数減は、南北の地域格差の広がりにつながると思います。																	
617	伊勢市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。																	
618	松阪市		○	議員を減らすな!																	
619	津市		○	南部地域の定数減は、南北の地域格差になるのではないか。																	
620	松阪市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。																	
621	多気郡		○	南部地域の定数減は、地方(南部)の声が反映されなくなるのではないか!																	
622	松阪市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。																	
623	松阪市		○	南部地域の定数減により、地方の声が県政にとどかない																	
624	松阪市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。																	
625	度会郡		○	定数減を行えば、地域格差が広がる。																	
626	多気郡		○	地域格差が広がる。																	
627	多気郡		○	地域格差が広がる。																	
628	松阪市		○	1人区が多いと思えます。大きい市と比べたら人口は少ないと思えますが、多様な意見もあると思うので、複数議員がいる方がいいと思えます。																	
629	松阪市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。																	
630	津市		○	南北の地域格差が広がる(南部地域の定数減を行うと)																	
631	松阪市		○	定数減は、地方の声が県政に反映されにくくなると思えます。																	
632	伊勢市		○	地域格差が広がる																	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11								
633	伊勢市		○	南北地域・格差のある現状、議員数減はありえないでしょう。			○																
634	度会郡		○	定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○																
635	松阪市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○																
636	松阪市		○	県南北の地域格差が広がるのでは			○																
637	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減は、より一層の過疎化を進行させると考えられます。見直しをお願いします。			○																
638	鈴鹿市		○	一票の格差を解消するために単純に人口比率のみで定数を決めると、人口が少ない南部地域の定数が極端に少なくなる。数字の上での平等のみでは、意見が通りにくい地域の声をさらに小さくするということになり、それは数の原理で真の民主主義とは言えない。			○													○			
639	伊勢市		○	南部地域は選挙区が広い、県会議員との交流がしたい			○																
640	伊勢市		○	なぜ南部地域なのか。			○																
641	伊勢市		○	1人区は「死に票」が増大し、また定数削減が県南部にかたよっていることは問題ありと考えます。			○	○															
642	伊勢市		○	南部地域なのか？			○																
643	伊勢市		○	南部だけ何故減らすのですか？			○																
644	伊勢市		○	南部地域が少ないと何にも出来ん？県会議員さんせいが少なくなる？			○																
645	伊勢市		○	人が少ない南部地域の定数減でも選挙区は広い考えるべき？			○																
646	伊勢市		○	南部だけ何故減らすのでしょうか			○																
647	伊勢市		○	私の住むまちも高齢化がどんどん進んでいて、福祉や生活の課題が数多くある。定数減により、この課題や情報が県政に反映されないのは困る。			○																
648	伊勢市		○	一人区はさけて欲しい。合区のほうが良いと思う。			○																
649	熊野市・南牟婁郡		○	南部、熊野市で議員定数が1人になってしまうと範囲が広くなり過ぎはたして目が行き届くのか心配である			○																
650	松阪市		○	南部地域で一人区が多いようであるが、災害等が発生した時には、地元選出の議員がいないと目が行き届かない。(地元の把握が困難)ので、人口の多い選挙区は複数人必要と感じる。			○																
651	多気郡		○	(各市や各町それぞれ一人など)各地域の代表者が出られるようにして頂きたいです。(それぞれの地元の意見を反映しやすくするため)			○													○			
652	多気郡		○	地元の意見を反映しやすくするためにも、定数減には賛成いたしかねます。			○																
653	熊野市・南牟婁郡		○	少数意見も議場にあげることが民主主義の基本です。そのためには一人区より二人区以上がよりよいと思います。			○																
654	津市		○	この課題だけでなく、様々な県の施策が一人ひとりの県民にとってどうなのかという視点で議論を深めてほしいと思っています。			○														○		
655	度会郡		○	一人区が多いと多様な考え方が届きにくいのではないかと。また、南部地域の定数減によって、その地域の課題が県政に反映されないのではないかと。思う。			○	○															
656	尾鷲市・北牟婁郡		○	定数減は1県民の声が届かなくなる。			○																
657	伊勢市		○	今後人口減少社会に立ち向かっていくべき地方創生が最重要課題となってきます。県民の意思的確な反映という観点から、県南部等の定数を大きく減らした選挙区のあり方について見直すべきだと思います。また、急激な人口減少にある中山間地域や県南部においても県民の意思が的確に反映されるための選挙区のあり方はどうあるべきか真剣に議論されるべきであります。			○														○		
658	津市		○	定数1の選挙区が増えることで、その地域の声が県政に十分に反映されるかが心配。特に南の地域の声がさらに届かないのではないかと。反対である。			○																
659	津市		○	南部地域の意見もとりあげること。かそ地域の意見も大切にしてほしい。			○																
660	津市		○	一人区は死票が増え、様々な考えが議会に反映されにくくなる。			○																
661	熊野市・南牟婁郡		○	少子高齢化、後継者不足等、数多くの諸問題をかかえての過疎地。人口減とは言え、広範囲の地理の持つ現況、定数削減が唯一県民に役立ていく手段なのではないかと。			○																
662	度会郡		○	新たな選挙区定数ではあきらかに北中勢重視で南部軽視の割りあてとなっている。1票の格差は正もあるかもしれないがこれでは都市部に有利な政策が打ち出され またそれらの議員では地方の生活実態の把握が難しく 地方の声が遠のきます 南部地方はおいきぼりになってしまい しいては県自体が衰退しかねない。国の政策として地方創生といっているがわが県では国の政策と逆行した選挙区定数となっている。			○															○	
663	度会郡		○	住民の意見や生活の実態が議員が少なくなると届きにくくなる。そのためには議員定数を削減すべきでない。			○																
664	度会郡		○	南部地方の住民の声が県政に反映されにくくなる。			○																
665	度会郡		○	条件不利地の声が届く様にしてほしい。単なる人口だけで議席を減らさないでほしい。面積の広い選挙区は作らないでほしい。災害時の対応は少数では対応できない。合区は良くないと思う。合区をする位なら一人区の方が良い。			○															○	
666	度会郡		○	人口減だけで議席を減らすことは考慮してほしい。面積の広い選挙区は住民の声が届きにくい。過疎地で苦しんでいる地域をいじめないでほしい。一票の格差是正からやむを得ないことなのかも知れないが過疎地に配慮を願います。			○															○	
667	度会郡		○	県南部地域の活性化、地方創生の流れの中で地域の意見要望等を広く集める為には、定数を再検討していただきたいと思っています。			○																

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11						
668	度会郡		○	なぜ南部地域だけ定数減が多いのか理解に苦しむ。 ただ人口数が少ないからと言うのであれば、広い面積を持つ地域の意見が反映されにくいと思う。 県全体を見回して、県全体がよくなる様に一般人も頑張りますから議会も議員様もご配慮をよろしく願います。				○									○				
669	鳥羽市・志摩市		○	北部地域からの定数が多くて、南部地域からの定数を減らさないでほしい。				○													
670	鳥羽市・志摩市		○	少ない所の意見をもっととり込めるように。				○													
671	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽から議員を減らさないで。				○													
672	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市を合区した場合、人数からすれば鳥羽市は圧倒的に不利だと思います。もっと平等に議会に声が届くように配慮してほしいです。				○	○												
673	鳥羽市・志摩市		○	定数減されたため、自分たちの願いや思いが県政に届けられるか不安に感じている。人口減や高齢化が進む南部地域だからこそ政策が必要だと思うので大切にほしい。				○													
674	鳥羽市・志摩市		○	議員数が減ることは県にとって良いと思う。しかし、余りにも格差がありすぎる。中心部ばかりが優遇されている。南部の減少が余りにも酷い。鳥羽市にとっては議員が無くなれば離島に住む人々は苦しい環境に陥る。離島を抱える市としても内情をよくわかる市民を代表者として議員の存続を切に願う。				○													
675	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市は離島が多いのでできるだけ議会に声が届きやすいように身近なところから議員さんがでれたらと思います。				○													
676	鳥羽市・志摩市		○	漁業市民をかかえる離島観光地である鳥羽市には国のパイプ役である県会議員は鳥羽市には必要である。一名の県会議員を置くことは必要である。				○													
677	鳥羽市・志摩市		○	県内離島4島を有する鳥羽市。内、離島振興法適用地もある。県内、少子高齢化が進む中、地域を守る住民には、現状の声を発信するパイプ役が必要であることから、鳥羽市には1名の県会議員を置くことは必要である。				○													
678	鳥羽市・志摩市		○	南部が減ると困ります。				○													
679	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になってしまう。				○													○
680	鳥羽市・志摩市		○	山間部、離島等、地域特性があり、住民の声が拾えなくなる。				○													
681	鳥羽市・志摩市		○	各地域で1名ずつ選出すること。				○												○	
682	鳥羽市・志摩市		○	北部ばかりが三重県じゃねー				○													
683	鳥羽市・志摩市		○	県議会は国会と違い各地の住民の意見等議員が見聞して議会でその土地の状態を知らせ、検討して頂くところだと思います。議員が減ることでそれができなくなるといいますので、最低限現状維持、議員削減する事に反対です。				○													
684	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数がかかり減らされるのはどうかと思う。せめて県議会議員は市に一人は必要でないのか。人口の少ない市の意見は届かないのではないか。				○												○	
685	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。				○													
686	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減は地方の声が県政に反映されにくくなる。				○													
687	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域の声が県政に反映されにくくなる。				○													
688	多気郡		○	人口が少ない地域でも、他の地域と同じように豊かな暮らしや、十分な福祉が保障されるようにしてほしいです。そのためには地域のことをよく知った方が一人でも多く議会議員となり、私達の声をお届けしていただきたいと思っています。				○													
689	松阪市		○	南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届きにくくなるのが予想されるといいます。				○													
690	鈴鹿市		○	一人区が増えることにより死に票が増え、そのことにより意見が反映されない県民が増えることが考えられる。より民主的な政治が行われることを望む。				○													
691	伊勢市		○	南部地域の定数が2人から1人になることで、今まで届いていた「声」が届かなくなるのではないのでしょうか。				○													
692	鈴鹿市		○	条例改正前は一人区が2つでしたが、現行条例では、一人区が5つに増えています。1票の格差を少なくして下さるのは、大いに結構ですが、一人区を増やすということは、それだけ死票を増やしてしまうということです。より多くの民意を県議会に反映するためにも、一人区を減らしていただきたいと思っています。そのためにも、一度は議決された条例でも、見直しをお願いします。				○													
693	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区になることにより、投票結果によっては半数近くの意見反映がされなくなる恐れがある。すなわち「死に票」が多くなる危険性があるので、単に大都市部に比べて有権者数が少ないからと言って、単純に一人区にすべきではない。				○													
694	亀山市		○	一人区が増えると、それだけ死票も増えてしまいます。多くの意見を県議会に反映するためにも、一人区を減らしていただきたいと思っています。				○													
695	度会郡		○	南部地域は、人口が少ないとはいえ、地域が広いのに定数1ばかりでその広い地域の声が、それぞれ県政にきちんと届くのか心配。人口の割合だけでの定数ではなく、どの地域からも声をロどけやすいよう配慮した定数の考慮も必要ではないかとも思う。				○												○	
696	多気郡		○	一人区は多様な意見と集約ができず、作るべきではないと思う。一人区が県南部に偏りすぎています。				○													
697	尾鷲市・北牟婁郡		○	南西地域の声をお届けしてもらくするには、一人よりも二人の方が良い。				○													
698	津市		○	南部地域の定数が減らされると、県南部の声が県政に反映されにくくなり、地域格差が広がるのではないか。				○													
699	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がると思います。				○													
700	伊勢市		○	南北の地域格差が広がってしまう。				○													
701	津市		○	南北格差が広がるのは良くない。				○													
702	松阪市		○	南北格差が懸念される。				○													
703	津市		○	南北問題の解消が遠のきます。				○													
704	度会郡		○	南部地域の定数減が行われれば、南部地域の声が届きづらくなり、ますます過疎化が進んでしまうので反対です。				○													
705	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南部の人たちの意見が反映されにくくなると思います。				○													
706	多気郡		○	南部地域の定数減は、南北の地域格差が広がることになるといいます。				○													
707	津市		○	数が多いというだけで県政が推進されていくことは正しいことではない。																○	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目													
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
708	鈴鹿市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
709	津市		○	人口が減っている、人口が少ないだけで、南部の声を反映されにくくするのはどうかと思います。			○											
710	松阪市		○	南部地域の定数減は、地方、特に南部の声が県政に反映されにくくなると思います。			○											
711	津市		○	南部地域の定数減は、地方、特に南部の声が県政に反映されにくくなると思います。			○											
712	津市		○	1人区を増やさず、合区についても、地域の文化、特性を考慮すると行うべきではない。特に、南部地域の定数減を行えば、地域格差が広がり、人口減少地域の活性化と地方創生など、県政に反映されにくくなる。			○	○										
713	尾鷲市・北牟婁郡		○	一人区になると、私たちの意見が届きにくくなると思います。私たちの声が届きやすい環境の継続を希望します。				○										
714	度会郡		○	既に条例改正しているが検討が必要。 地元の集まりで、今回の衆議院選挙も区割り変更の話が出たとき、多くの人が「1人区で死に票が多い」との意見があった。県議会の現行条例を話したら、ほとんどの人が知らない状況。一票の格差解消であっても、人口減少地域・過疎地域の県民意見を、議会内での少数派にされることで結果、県域全体の政策とならないなど、多くの意見があった。 また、この意見募集についても説明したが、知らないのと、パソコン・メール環境にないことや、郵送料の負担があるため反対の意見が少なく、結局は反映されないとあきらめられる方が多かった。多くの意見募集を行う場合には、意見募集用紙のほかに、募集集約箱の設置が必要です。					○							○		
715	熊野市・南牟婁郡		○	南北の地域格差が今以上に広がる恐れがある。地域が広い県南部の声が県政に届きにくくなり、反映もされにくくなる。				○										
716	熊野市・南牟婁郡		○	南北の地域格差が今以上に広がる恐れがある。				○										
717	多気郡		○	定数45人の選挙区では、人口動態や社会経済情勢等の状況もわかるが、南部地域の定数減が多く、南部地域の意見が議会に反映できていない。三重県は南部の課題(南北の差)は多く、45人定数の状況では、余計に南部の意見が議会に届かなくなっている。														
718	亀山市		○	県民の民意がしっかり反映されるよう適性な議員定数の実現を強く願います。													○	
719	鳥羽市・志摩市		○	身近な県政に対し、県民の声を届け行政をチェックすることが議員の仕事の1つとすれば、どんどん削減することによって、少数意見や多様な意見を抹殺していく恐れがあるため、定数削減に反対。				○										
720	伊賀市		○	総定数が少なくなると、南部地域の定数減にもつながりますので、南部の方の声が届きにくいと思います。また、一人区が増えることで、多くの声が消えてしまうことを危惧しています。				○	○									
721	松阪市		○	「三重県議会議員の選挙区及び定数の見直し」について、1人区が増えるのは、県民の声を広く反映できないため不相当であると思います。県南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届きにくいと考えます。				○	○									
722	松阪市		○	過疎地の方々の声が届かなくなることを懸念します。一人ひとりの声を拾い上げ、よりよい三重をつくっていくことが議員さんの本分ではないかと思ひます。				○										
723	尾鷲市・北牟婁郡		○	県の南部に住む者としては、声が届きにくいと感じております。その上、議員定数が減らされてしまうことは、とても深刻な問題です。現行条例に反対します。				○										
724	熊野市・南牟婁郡			南部地域の定数減は南北の地域格差をうむ。県民の声が反応されにくくなる。				○										
725	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。				○										
726	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。				○										
727	伊賀市			南部地域の定数を減さないで欲しい。地方の声が県政に届かない！				○										
728	伊賀市			南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。				○										
729	伊賀市			南部地域の定数減は、南北の地域格差が広がる。				○										
730	熊野市・南牟婁郡		○	現在、過疎化の進む地域に住んでおり、日々の生活でその苦しさを実感することも多々あります。例えば限られた交通手段のため病院に通う事すら困難な方がいます。また、子ども達の将来を考えると、不安ばかりです。このまま南部地域は切り捨てられてしまうのではないかと、そんな思ひにかられます。課題は山積する中、頼るべき県政への声を届ける手段を残していただきたい。そう強く思っています。ぜひ、見直しをお願いします。					○									
731	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域の声を多くの人(1人より2人)にあげてもらいたい。				○										
732	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減が大きく、県民全体の意見が反映されにくい。				○										
733	鳥羽市・志摩市		○	特に南部地区に於いては住民の声が届きにくくなる恐れがある。きめ細かい住民の声を拾い上げるには「人口割り」も考慮すべきだと思います。現行制度は再考すべきと考えます。				○									○	
734	伊勢市		○	一人区が増えると、貴重な意見反映の機会が失われてしまう。					○									
735	鳥羽市・志摩市		○	人口が少ないからと言って、南部の発言力が弱まるような事はしないでほしい。				○										
736	鳥羽市・志摩市		○	・県議会は少しわかりにくいと思います。もっと広報をしては。 ・これでは南の方は人口が減ってしまうのでは。														○
737	度会郡		○	面積の広い選挙区は作らないでほしい。条件不利地の声が届くようにしてほしい。														○
738	津市			南部地域の定数減が多く、南部地域の声が県政に反映されにくくなるのではないかと。				○										
739	熊野市・南牟婁郡		○	人口や一票の格差の数字のみを取り上げて、選挙区、定数を議論するのではなく、面積や地域が抱える問題等に十分配慮していただきたい。一人区の落選候補に投票された票の思いをどこで吸い上げていくのか。人口減、少子高齢化、財政減、それに伴う目先の数字だけの議員定数減、それによって何がどう改善していくのか示す必要がある。														○
740	津市		○	南部地域の定数減が多い。南部地域の思ひが議会に通らないのではないですか。				○										
741	多気郡		○	多気郡域は広域に渡り幅広い産業や共に特産物も増えている。議員は最低2名は必要と思います。				○										
742	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域の定数を減らすと、南部地域の意見が県政に反映されにくくなるのではないかと。				○										
743	尾鷲市・北牟婁郡		○	尾鷲市・北牟婁郡と熊野市・南牟婁郡の合区に反対。文化も違うし、面積が大きい。現行条例の一人区では無理がある。				○	○									
744	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部の定数減が激しい。南部地域の声が届きにくくなるのでは。				○										

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
745	尾鷲市・北牟婁郡		○	現行条例は南部で1人区が多くなっており、民意を汲み取りにくい環境を見直すべきである。				○														
746	尾鷲市・北牟婁郡		○	定数が減ることによって、南部地域の声が届かなくなるのではないかと思います。				○														
747	松阪市		○	東紀州などの南部地域の定数減は、地方の声が届きにくくなり、都市部の声が県政に反映されていくのではないかと。				○														
748	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域の声はただでさえ届いていないと感じるのに、定数減を行えば、今以上に声が届かなくなるのではないかとすら思えてくる。				○														
749	尾鷲市・北牟婁郡		○	・人口減少社会に向かう中で、南部が人口流出に歯止めをかけるために努力を重ねる中で単純な人口割のみでの選挙区割り、さらなる南部と北部との格差をうむことになると思われる。よって地域の特性や面積要件など踏まえて慎重に制度改革を検討すること。 ・南部地域の定数減は、地方(特に南部)の声が県政に反映されるのではないかと。				○											○			
750	尾鷲市・北牟婁郡		○	地域の声を議会に届けられるようにするためには、議員の定数減は望ましくないとします。				○														
751	伊勢市		○	伊勢市選挙区の定数をへらすと、伊勢市民の声を県政に届けることが難しくなる。多様な意見が届かなくなる心配があります。				○														
752	鳥羽市・志摩市		○	定数を減するのではなく、1人当たりのお金を減らしたり、議員が活動していることを周知し、県民が不満のない状態にもっていくのが先。									○									
753	伊勢市		○	定数削減選挙区が南部に偏っていることから、南部の民意をしっかりと反映できるような配分をお願いしたい。				○														
754	いなべ市・員弁郡		○	特にありません																	○	
755	いなべ市・員弁郡		○	特にありません																	○	
756	度会郡		○	南部地域の開発にもっと力を尽くすべき。																	○	
757	度会郡		○	度会郡の前身は度会県です。おろそかにせず2名の定員を望みます。				○														
758	度会郡		○	南部地域の声が届くようにしてほしいから				○														
759	度会郡		○	南部の声が届く様にしてほしい				○														
760	度会郡		○	単純に人口数にて議席数を決めないで欲しい。条件不利地域の意見が届くような議席数として欲しい。																	○	
761	度会郡		○	1 定数は少ない程良い40名程度。2 各選挙区共基礎定数として複人数(2名)を設定する。3 残人数は人口、面積等勘案し按分する。※市町村合併や選挙合区は行政事情でやったのだから尊重すべきでしょ																		○
762	度会郡		○	町民の声が届くように議席を減さないように。				○														
763	松阪市		○	D 選挙区からの代表が一人になってしまうと、地域住民の多様な声が届かなくなり、代表となっている人の考えに合った声しか届けてもらえないのではと懸念します。E 南部地域の定数減は、人口減の反映がもたせませんが、過疎地域の課題に十分対応できなくなる心配があります。				○	○													
764	熊野市・南牟婁郡		○	三重県の南部地域は過疎が進む一方です。ぜひとも活性化に取り組んでいただきたいところなのにその南部地域の声を拾い上げる県議会議員が減らされるならば、さらに南北の格差が広がってしまうのではないかと危惧します。条例の決まり通りでなく特例的に南部への加配をお願いします。				○													○	
765	熊野市・南牟婁郡		○	県南部は、過疎、高齢化、防災面など課題が山積している。これらの課題解決のためには県政に頼る部分が大きいので、南部での定数削減は避けてほしい。				○														
766	松阪市		○	南部地域に一人区が多くなることによって、南部地域に住む人の声が県政に届きにくくなります。さまざまな意見が反映されず、画一的になってしまうおそれがあると思います。								○										
767	伊勢市		○	改正後の条例では、県南部地域に定数が削減された選挙区が偏っていると同時に、一人区が増えています。一人区は、多様な意見が汲み取りにくいことから、なるべく少なくするべきではないでしょうか。また、人口が減少している地域とはいえ、一人区が県南部に偏りすぎです。意見が反映されにくいことによる、県の南北格差の拡大が懸念されます。以上の理由から、現行条例での県議会議員選挙の実施に問題があると考えます。								○										
768	多気郡		○	出来るだけ意見をくみあげてほしい。最低2人は必要と思います。								○										
769	度会郡		○	度会郡や多気郡は問題も多く、面積も広い。寄って出来るだけ地域住民の意見をより聞いてほしいと思います。																		○
770	多気郡		○	定数減により過疎地域の声が届かなくなる				○														
771	多気郡		○	定数減により過疎地域の声が届かなくなる				○														
772	伊勢市		○	現在、三重県南部は過疎化・少子高齢化が進んでいますが、それぞれの市町・地域に特色ある歴史や文化、そして課題があります。それらの課題に取り組むための県議会であり、県議会議員選挙だと考えます。有権者数に比例させて北中部の議員数を確保し、南部の議員数を削減するのは、財政上の観点では一見真つ当なあり方ですが、これではますます南部の過疎化を加速化し、住民が「安心・安全に暮らせない」地域になってしまいます。ぜひ、南部地域の定数減に関しては、ご再考いただきますようお願いいたします。								○										
773	多気郡		○	地域状況からして、多気郡はどうしても二名以上必要と思います。				○														
774	多気郡		○	郡部は限界集落等をかかえ活性化が急務である。「地域創生」が声高にさげられても、先頭を走る耕作者がいない。議員は地方の耕作者として不可欠。定数削減等の数の論理は地域創生の基盤ができてからでも遅くない。現在の地域状況を見て、人口比での割り振りは、より地方を衰退させるものと考え願いたい。																		○
775	度会郡		○	南部地域の活性化を強く、うったえかけていただきたいのですが、定数減が多い(南部地域)と、県議会での地域の意見・要望等が通りにくくなってしまふと考えます。								○										
776	度会郡		○	南部地域のわたしたちの声もしっかり届くような議会であってほしいです。								○										
777	多気郡		○	一人では広すぎ、意見が言えない								○										
778	多気郡		○	広い区域なのに1人ではいけない								○	○									
779	多気郡		○	都市部中心の人数わりには、疑問を感じるが、人数がへるのはいいと思います。									○									○

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
780	熊野市・南牟婁郡		○	私の住んでいる熊野市は、県南部に位置し、人口の割には広大な面積を有しています。現在、熊野市、南牟婁郡においては、2名の定数ですが、これ以上定数が減少すれば私の思いが県に届かなくなる恐れがあります。中勢部、北勢部に比べ地域性や文化が異なる県南部にとっては、南部の現状が理解されないことも生じると感じます。是非とも、現情の熊野市・南牟婁郡定数2名を継続していただくことを希望します。				○														
781	多気郡		○	南部地域は住民の過疎化も進み、定数減が多くなると、ますます活性化できず地方創生から遠ざかってしまうので、定数減には反対します。				○														
782	松阪市		○	一人区が増え南部地域の定数減をすると県政に少数意見が反映されず公正とは思えない。少数意見や弱者の意見が反映される県民に優しい県政であってほしい。							○											
783	尾鷲市・北牟婁郡		○	定数の減を少なくして一人区だけはやめてほしい。							○											
784	松阪市		○	1人区が増えるのは、住民一人ひとりの声を十分に反映することができないので、不適当です。特に県南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届かないと思います。							○	○										
785	松阪市		○	実施すべきではないと考えます。なぜなら南部地域の定数が減ると、南部地域に住んでいる人たちの声が県政に届きにくくなるからです。他の市町と比較して、一票の格差も大切だと思いますが、それ以上に不公平感が強い。三重県は少数意見を大切にしたい、一人ひとりに優しい三重県であってほしいと願っています。							○											
786	熊野市・南牟婁郡		○	一人区が増えると、多数主義で選ぶ傾向が強くなり、一人区の見解が反映されにくくなるように思います。南部地域の子どもの将来のためにも、多くの意見が反映できるよう、人と地域を大切にしたい三重県を強く望みます。							○											
787	熊野市・南牟婁郡		○	人口減少地域の活性化と公平公正な県政運営の為に選挙区の定数について考えていただきたい。一人区を2人区での定数としてほしい。							○									○		
788	熊野市・南牟婁郡		○	地元の議員に直接地域の実情を把握し地域の声を県政に届けてもらうためには、45人に削減せず、現行のままの定数でお願いしたい。特に、私の住んでいる熊野市・南牟婁郡は高齢者が多く住んでいる地域であり、県庁所在地からも遠いので、直接議員の方に地域を回ってもらえないと実態を把握してもらえない。熊野市・南郡の定数を減らさないでほしい。							○									○		
789	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域の定数減が多く、特に私たちの住む熊野市・南郡で1人となってしまふと、この地域の声が議会や県政に反映されづらくなると、大変危惧している。定数を45人に削減せず、現行の定数のままで、ぜひお願いしたい。							○									○		
790	伊勢市		○	広い県土で定数が多いとは思えない。																○		
791	度会郡		○	三重県の南部の議員定数が多いとは思えない。							○											
792	度会郡		○	1人区が増え、多くの意見が届かない。								○										
793	伊勢市		○	南部を減らし過ぎ							○											
794	伊勢市		○	1人区が増え多くの意見が届かない。								○										
795	松阪市		○	県南部の定数減で、より県の南北格差が広がってしまう。人口が少ない地域を切り捨てることにつながる。国会議員で一票の格差が言われているが、地方は、よりきめ細かな対応が必要であると思う。								○										
796	四日市市		○	一人区は、個人的な要素に傾かないか、対立する意見があつて活性化すると思う。亀山市選挙区も二人にはならないのか、と感じる。県議会でのあり方としては、議員数に必要がないと考える内容を明らかにしてほしい。また人口と比べ選出人数を決めているが、各市町村の業務に格差があるのかも疑問です。市民として三重県を活性化していく中、必要不可欠と思える内容と人数を割り出してほしい。																	○	
797	鈴鹿市		○	やはり、第一に一人区が増えていることがいちばんの理由です。一人区は、幅広い民意を議会に届けるためには良いものではないと考えます。このままでは、多くのいわゆる「死票」を生むことになり、わずかでも少数派となれば、その声すら届かないという状況にもなりかねません。また、南部地域の定数減も大変気になります。どうか、現行条例の再検討をお願いしたいと思います。							○	○										
798	亀山市		○	一人区が増えて、死票も増えることが予想されます。幅広い民意反映のために、見直しをお願いします。								○										
799	鳥羽市・志摩市		○	南部は一次産業が多く、土地も広く合わせて、自然の影響を受けやすい海山の道路が多く、大半占めるお年寄りの声が届きにくい為、声を吸い上げる人を人口だけで減らすのは反対です。								○										
800	熊野市・南牟婁郡		○	一人区が増えており、地域での議員活動が十分できない。								○										
801	松阪市		○	県南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届かない。一人区が増えるのは、声を広く反映することができないため不適当。									○									
802	多気郡		○	面積の広い多気郡では、一人では多様な意見の集約ができない。2人は必要である。三重県南部地域の増々の過疎化につながる。								○										
803	松阪市		○	一人区はダメです！									○									
804	松阪市		○	一人区では多様な意見が汲み取りにくく、一人区は少なくすべきと考えます。									○									
805	松阪市		○	一人区では意見がかたよる事が予想されるので、見直しが必要がある。									○									
806	多気郡		○	森、川、里、海といった三重県の財産を守り、豊かにすることが一番大事な事。都市の人は、空気、水、食べ物を「田舎」に頼らざるを得ないので、都市優先や経済成長＝自然破壊の発想は転換しないとイケないと思います。																	○	
807	松阪市		○	過疎地、南勢地区、南部地区の声が届かなくなる心配があります。南勢地区の人たちの思いをもっと大切にしたいです。									○									

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目													
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
845	津市		○	南部地域の定数を削減することは、南北の格差が広がる。南部だけ削減するのではなく、最大格差を考慮しつつ北部についても削減することで南北の格差が広がらないと考えます。			○											
846	津市		○	南部地域の削減がされており、南北の格差が広がる。削減するにしても、北部でも相当数の削減をすべき。また、一人区化により意見が届きにくくなる点についても考慮してほしい。			○	○										
847	津市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。			○											
848	津市		○	南北格差が広がり、特に南部の声が県政に反映されにくくなるのではないかな。			○											
849	津市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。			○											
850	津市		○	南部地域に関して南北の地域格差が広がりすぎです。地域の県民の声が届かず、また、拾ってもらえなくなり大変困ります！！各市、郡に1名は必要です！！			○										○	
851	津市		○	三重県で起こっている南北問題は「東京」と「地方」の差が激しい日本の縮図ともいえる。南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
852	津市		○	南部地域の定数減によって南北の地域格差が広がると思う。			○											
853	津市		○	南部地域の定数減を行うとますます声が届きにくくなる。			○											
854	津市		○	南北の地域格差が広がる為！！			○											
855	多気郡		○	南北の地域格差が広がる。			○											
856	津市		○	南部の声を県政に届けるため、定数減には反対します。			○											
857	松阪市		○	南部の格差が広がるため			○											
858	津市		○	県南部地域は人口減少や教育福祉等多くの課題を抱えている地域であるため、地域の声を県議会に反映いただくためにも、定数の確保をお願いします。			○											
859	津市		○	定数減を行うと、南北間の格差が広がる			○											
860	津市		○	人口減少地域の意見が反映されにくくなり、特に南部地域の減は南北格差の拡大につながると思います。			○											
861	津市		○	人口が少ないとは言え、南部地域の声が県政に反映されなくなるのではないのでしょうか。			○											
862	鈴鹿市		○	南部地域に定数減が集中しており、県政に対する意見の偏りが生まれるのでは。			○											
863	松阪市			南部地域の定数を減らすことにより、南部地域の意見が県政に反映されにくくなるのでは。北部地域でも定数を減らすべきと考える。また、1人区が増えることにより、意見の多様性が失われるのではないかと懸念がある。			○	○	○									
864	松阪市		○	総定数の増には反対ですが、南部地域の定数ばかり削減するのは、その地域の住民にとって不安が大きいのではないかと思います。			○											
865	松阪市		○	南部地域の定数減は、地方(特に南部)の声が県政に反映されにくくなる。			○											
866	松阪市		○	南部地域の定数減が進むことで、南部地域の県政に対する声が届きにくくなり、北部等の			○											
867	度会郡		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
868	津市		○	南北の地域格差解消のためには、南部地域の定数増が必要である。			○											
869	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
870	松阪市		○	南北の地域格差が広がる。			○											
871	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
872	多気郡		○	死票を少なくする為にも、定数51とすべきです。				○										
873	多気郡		○	南部を減らすならば北中部も見直すべき。					○									
874	松阪市		○	南部地域の声が県政に反映されにくくなる。			○											
875	伊勢市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がり、南部地域の声が県政に反映されにくくなるのではないかな。			○											
876	伊勢市		○	定数減が一部地域(南部)にかたよらないようにしていただきたい			○											
877	伊勢市		○	南部地域の定数減が進むことで、南部地域の県政に対する声が届きにくくなり、北部等の都市部優先の政策が実行され、南北格差が広がってしまう懸念がある。			○											
878	津市		○	南部地域の定数減は地方(特に南部)の声が県政に反映されにくくなるのではないかな			○											
879	津市		○	北部と南部の格差をこれ以上広げないでほしい			○											
880	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
881	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
882	伊勢市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がるため			○											
883	四日市市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○											
884	津市		○	南部などの少ない人口の意見もきちんと反映できるようにしてほしい。													○	
885	多気郡		○	議員は住民の代表であります事から余り定数を減らすべきではないと考えます。			○											
886	熊野市・南牟婁郡		○	定数減により県民の声を集めることができない。			○											
887	四日市市		○	単純に、小選挙区制度であると死票が増える。三重の地は、南北に長く、人口の少ない南部地域と人口の多い北部地域では、さらに不公平になるのではないかな。					○									
888	松阪市		○	・1人区が増えると多くの人々の声を広く反映することができない ・県南部地域の定数が削減されているため、南部地域の人々の意見が反映されない			○	○										

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11								
889	いなべ市・員弁郡		○	三重県は南部に長くて、地域の特徴も多様です。海あり山あり、農村地帯からコンビナートがあり、名古屋圏と大阪圏の両方の文化圏もあります。こんな多様な三重県を包括的に議論し、議会から県政をチェックしてもらうには、多様な視点を持った、多様な議員が必要だと思います。総定数は少ない方がよいという考えもありますが、「どうしても必要な総定数」を考えると、現行条例の45人では、三重県のよさを活用し推進していく人数として足りないと考えます。私は県北の人間ですが、紀州地域は大好きで、たびたび訪れています。そんな南部地域が衰退している中、単純に人数割りで考えることはよくないと思います。ぜひ三重県全体を発展させるために南部地域を大切に考えてもらいたいです。															○		○		
890	伊勢市		○	衆議院の選挙区でも県南部は広範囲にわたる地域で1名となっており、地理的にも経済的にもさまざまな特性がある地域の声を国政に届ける意味でも県議会議員の役割が大きいと思うが、それにしては県南部の定数が少ない。1人区では、死に票が多くなる。南部はその選挙区が多い。							○	○											
891	熊野市・南牟婁郡		○	現行条例の定数45人では、県南部の区割りが拡大しています。人口は確かに少ないですが、地域が広く、そこに住む住民の声が県に届きにくくなるのが考えられます。県民へのきめ細かいサービスの向上をお願いしたく、県南部地域の定数減については再考を希望します。																			
892	熊野市・南牟婁郡		○	地域の課題の解決にむけて、地域の発展に向けて、県南部に住む私たちの声を十分に聴いていただける環境を維持していただきたいと考えます。多様な意見を県議会に届けることができるよう、南部での大幅な定数削減はやめるとともに、県南部には1人区が4選挙区もある現行条例の見直しをお願いしたいと考えます。																			
893	桑名市・桑名郡		○	1人区が増えるということは、その地区において、白か黒の2択となり、県全体での偏りが増す可能性が高い。また、南北に長く、人口が北勢によっている三重県において、南部の定数減が多いと、都市部の意見が強くなり、不平等感が強くなる可能性も高い。								○	○										
894	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減する方向で議論が重ねられたことについては賛成の立場にあるが、現行条例の45人の振り分けを地域ごとに見ると、どうしても三重県南部が疎かにされているような印象を受ける。人口などの比率で、南部の県議会議員数が減らされることには一定の理解はあるが、これからの県政を考えていく上で、南部の方にこそ課題や改善すべき点が多くあるように感じる。具体的にどうしたらよいかというビジョンは提示しにくいですが、多気・度会・尾鷲・北牟婁・熊野・南牟婁の選挙区にはもう少し配慮が必要ではないだろうか。																		○	
895	多気郡		○	定数が少なくなると、国へ声を届けにくくなる。								○											
896	桑名市・桑名郡		○	人口の少ない地域は、その地域なりの多くの問題をかかえています。ただ単純に人口比で定数を減らすのは、県全体の住みやすさ、幸せ観につながらないと思います。北、中、南部それぞれにつりあいのとれた人数配分をお願いしたい。								○											
897	熊野市・南牟婁郡		○	定数減になると広い地域に目が届かないと思います。								○											
898	多気郡		○	定数減だけでなく地域の広さを考えてほしい。 多気郡は大杉から大淀まで2時間かかる。(車で)								○									○		
899	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩合区となって、必ずしも鳥羽から県議がいなくなるとは限りませんが、首長となってみると、先々一層不安が募るところです。「県議はどこで選ばれようと三重県全体の代表である」とは言うものの、それはすべてではなく、かなりの部分においては地域の代弁者であるのが実情かと思います。都市部にしてみれば2倍を超える一票の格差は我慢ならない方もみえるかもしれません。とはいっても三重県の南北に長い地域性や、南にこそ多くある深刻な社会課題を考えた時、大多数の県民はこれまでの一票の格差を許容する寛容さを持ち合わせているように思います。山を越えたり、島へ渡って点在する集落の100人に会うには、都市部で100人に会うのに比べて数倍の時間と労力が必要です。つまり一人に会う「一会」の格差もまた「一票」の格差のようにあるのではないのでしょうか。国政選挙制度の合区や減数を他山の石として、議会改革の先進県である三重県議会こそ、県の特性に配慮した、県南部の過疎地域に心を寄せる制度改革をお願いします。どうぞよろしくお願いいたします！！(以上)																			○
900	津市		○	南部地域の定数減は、広域である南部住民の声が県政に反映されにくくなるのではないかと懸念される事から望ましくない。																		○	
901	松阪市		○	一票の格差を縮め、逆転現象区を見直していくことを議論することは大切だと思いますが、単にそのことだけで定数を減らしていくと、一人区が増えるだけになります。一人区が増えることは、過疎地の県民の声が届きにくくなります。そういった地域こそ大切にして少数の立場をもっと考えていただきたいと思ひます。																			○
902	津市		○	南部地域の定数減となると南北格差が出る。																		○	
903	熊野市・南牟婁郡		○	議員定数をもっと考えるべきだ！！																		○	
904	尾鷲市・北牟婁郡		○	議員の数を減らす事には賛成ですが、南部地域(過疎地域)の定数減はどうなのでしょう。																			○
905	鳥羽市・志摩市		○	広域すぎるし、南部程 県議員が多く必要である。																		○	
906	鳥羽市・志摩市		○	北部の人口集中地にばかり県議員が多いのはある程度理解できるが南部にも人口はいるので議数を減らされるのはおかしいと思う。減らすのであれば北部の議員が責任をもって南部の事を優先的に仕事して下さい。現行で行うのであれば北部の議員には覚悟と責任をもっていただきたい。																			○
907	熊野市・南牟婁郡		○	議員一人当たりの面積も考慮すべきです。																		○	
908	鳥羽市・志摩市		○	合区をすることにより、一つの市町から代表を出すことができなくなる可能性がある。鳥羽市と志摩市の合区では、有権者の多い志摩市から2名という結果になることは明白であり、鳥羽市から代表者が「ゼロ」になることを意味しており、受け入れ難い合区案である。地域の実情に寄りそった定数配列を願うものである。																			○
909	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩地区の定員がこれ以上減ると地域の声が県政に届かない恐れがあります。																		○	
910	伊勢市		○	人口は少なくても広域であり、少人数では住民の声が届かない。																		○	
911	鳥羽市・志摩市		○	すでに発展している都市部は課題完了しているのでその地区こそ減らすべき。減らした分を人口の少ない所にこそ人数を多くすべきだと思います。																		○	

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
912	鳥羽市・志摩市		○	離島からの声が届きにくい。人口だけで判断するのはどうか。特に三重は南北の差がある。			○									○			
913	伊勢市		○	過疎地の声が届かなくなる。			○												
914	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届かなくなる。			○												
915	鳥羽市・志摩市		○	過疎地の声が届かなくなる。			○												
916	鳥羽市・志摩市		○	人口割りだけで定数を削減されれば、人口の少ない地域の意見が反映されなくなる。															○
917	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなるとは県に市民の声がとどかない。南部の議員の声が少ないのは、差別的にみえる。			○												
918	度会郡		○	地方創生の仕事も議員の仕事、必要な南半分なのにいなくするのはどうか？			○												
919	鳥羽市・志摩市		○	これから人口減少対策、南部の地域が創生を進めて行こうとしている中において鳥羽市・志摩市の定数が合区となり1名減となるのには納得しません。三重県の離島としての位置づけの薄いなか、山積する課題解決が思うように進まないことを考えても、定数の削減には反対です。			○												
920	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽から1人は全体ほしい！			○												
921	鳥羽市・志摩市		○	北部は変わらず、南部だけへらすのはおかしい。鳥羽市に1人は全体ほしいです！			○												
922	鳥羽市・志摩市		○	南部で6人減 北中部0 不公平だと思います 南部が切り捨てられている衰退が進んで行く不安が強くなります。			○												
923	伊勢市		○	人口だけでは無く、面積も考慮すべき															○
924	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市から議員がいなくなる恐れがある			○												
925	鳥羽市・志摩市		○	南北格差が広がる			○												
926	度会郡		○	6人減では公平感が無くなる			○												
927	伊勢市		○	南部地域の市民の声が反映されない			○												
928	鳥羽市・志摩市		○	住民の声が拾えない			○												
929	伊勢市		○	南部地域では議員の顔が見えなくなる			○												
930	伊勢市		○	鳥羽市と志摩市を合区とするのはおかしい			○												
931	鳥羽市・志摩市		○	南勢地域の声が反映されない			○												
932	伊勢市		○	削減だけが改革ではない			○												
933	鳥羽市・志摩市		○	行政効率の良い北部から減らすべき			○												○
934	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○												
935	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○												
936	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり声が届きにくい。			○												
937	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になってしまう。			○												
938	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり声が届きにくい。			○												
939	鳥羽市・志摩市		○	全面積の半分ほどを占める新4区から一6名はひどすぎる何を考えているのか!!			○												
940	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では南部地域が声が反映されない			○												
941	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になっていく			○												
942	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では南部地域の声が反映されない 南部には地域特性が有り住民の声が拾えない 忘れられた地域になってしまうようである 離島が有り鳥羽市議員がいなくなる恐れが有り声が届きにくい 議会改革の先進議会の三重県議会が住民の声を拾えなくするのは後退である			○												
943	鳥羽市・志摩市		○	市民の声が届かなくなる。			○												
944	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○												
945	鳥羽市・志摩市		○	市民の声が届かない。			○												
946	鳥羽市・志摩市		○	離島の声が届かなくなる。			○												
947	鳥羽市・志摩市		○	三重のたいはんから一6人は考えられない。			○												
948	鳥羽市・志摩市		○	各市で最低1人は必要だと思うので、減らさないほうが良いと思います。			○												
949	鳥羽市・志摩市		○	合併は反対、鳥羽市で1人は必要。			○												
950	鳥羽市・志摩市		○	南部地域を定数減されると、南部の人の声が届きにくくなってしまふ。			○												
951	鳥羽市・志摩市		○	南部だけの定数減は不公平です。			○												
952	鳥羽市・志摩市		○	南部地域だけ定数減は不公平だと思います。			○												
953	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の意見や実情を伝えることが重要。三重県全体を考える時、人口で単純に割り切れるものではない。地域に住んで地域のことを伝えることができる信頼できる人が必要。			○												○
954	鳥羽市・志摩市		○	行政区を越えて、合区して地域住民の声が届かない。			○												
955	鳥羽市・志摩市		○	定数減により、地域住民の声が届かない。			○												

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
956	鳥羽市・志摩市		○	選挙区と定数には納得できない。定数減が南部地域に集中しており、不公平だと思う。諸事情もあると思うが、もう少し全体のバランスを考えて決めて欲しいです。			○										○		
957	鳥羽市・志摩市			選挙区で言えば、4区に力の配分を。南部に力を分散して欲しい。北部→南部			○											○	
958	鳥羽市・志摩市			名古屋市のベッタウンとして三重県の北部は発展し、同時に人口も増加した。為に大手・中小企業が造成され三重県行政は北部に集中し、南部を見捨てたのだ。			○												
959	鳥羽市・志摩市			南部地域の地区民の声が県政に反映されない。			○												
960	鳥羽市・志摩市			当初からのボタンの掛け違いは、1票の格差是正の議論そのものが方向違いである。県議会も地方議会だから地方の地域制をもっと考えるべきである。														○	
961	鳥羽市・志摩市			議会議員削減は、議会や行政の改革ではない。ましてや北部に力を入れて南部地域の地区民の声を無視する政策になってしまった。			○												
962	鳥羽市・志摩市			広大な面積や多様な人々、特に離島4島(6ヶ)の意見を反映することが考慮されていない考えだ。合区、定数減は反対であり、合区した上での鳥羽市の観光関連事業が心配です。			○												
963	鳥羽市・志摩市			合区の上、面積ONLYで定数決定とはあまりにも不合理、不公平になります。地方創生も言われている今日、逆行することはできない。地方の思いにも血液の流れる政治としなければと思います。															○
964	鳥羽市・志摩市			観光関連の私にしても、すでにすべり出している事業、温泉、インバウンド等々、志摩の色合いの薫る行政が入り込んできては、やりづらくなることは目に見えている。鳥羽を代表する県議は何としても1名残してほしい。			○												
965	鳥羽市・志摩市			志摩、鳥羽を合区にして定数減とするなど、現県議会の議決することですか。1100㎡に1950人の人口の鳥羽市は、放っておけない。志摩市五町にそれぞれ入り込んで選挙を展開します。市制若い志摩市はバラバラになります。要注意ですよ。			○												
966	鳥羽市・志摩市			鳥羽市と志摩市の合区は鳥羽市にとって悲劇的であり、志摩市に鳥羽市の経営はとて出来ない。市制ができたばかりの志摩市はまだまだ分裂状態である。市制60年の鳥羽市と合区するとは馬鹿げている。			○												
967	鳥羽市・志摩市			鳥羽志摩合区とは数字の上か。地図上の問題か。あほらしい。県議会ももっと血の通った仕事をしなければいけない。			○											○	
968	鳥羽市・志摩市			鳥羽市内有人離島4島の人の声は、中央へ響くのか。橋1本架からない今日、選挙(県議)合区とはおろかでかわいそうだ。有権者割をすれば鳥羽市からの県議が無くなるのは火を見るより明らかだ。			○												
969	鳥羽市・志摩市			三重県議会の1票の格差是正での議会改革は間違っている。															○
970	鳥羽市・志摩市			三重県の6つの離島を有する鳥羽市、志摩市を合区するのは、理不尽であり、離島架橋がますます遠ざかる			○												
971	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩がいっしょではこまります			○												
972	鳥羽市・志摩市		○	1. 1票の格差是正による議員削減には反対します。 2. 県南部で6人減は余りにも不公平といわざるをえません。51人対15人≒30%→45人対9人=20%(つまり5人に1人が南部という事になります。) 3. 鳥羽市と志摩市を合区するのは理不尽であり、鳥羽市から議員がなくなる可能性が大となり声が届きにくくなります。例外のない法則はありません。1票の格差による議員削減の例外として、鳥羽は市である限り1人区として認めてください。三重県議会の良識ある判断に期待します。			○												○
973	鳥羽市・志摩市		○	南部の声を聞いて下さい。			○												
974	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数減により議員の負担が増す			○												
975	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差是正がそれ程大切な事ですか。人口の少ない所の声を聞いて下さい。			○												
976	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり声が届きにくい。 離島架橋をかけて下さい。			○												
977	鳥羽市・志摩市		○	離島を有する鳥羽市と志摩市を合区するのは反対です			○												
978	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○												
979	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では、南部地域の声が反映されない。			○												
980	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで判断するのではなく、面積も勘案すべき。			○												○
981	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になってします。			○												
982	鳥羽市・志摩市		○	地方創生の流れの中で三重県議会は逆行するののか。			○												
983	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改かくではない。			○												
984	鳥羽市・志摩市		○	南部地区では、議員6人では格差が広がる			○												
985	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで判断しないでほしい!			○												
986	鳥羽市・志摩市		○	最低1市に1人はいないと地元の声がとどかない			○												
987	鳥羽市・志摩市			今のままでいい。			○												
988	鳥羽市・志摩市		○	今のままでいい。			○												
989	鳥羽市・志摩市		○	いまのままでいい。			○												
990	鳥羽市・志摩市		○	・今まで通りをお願いします ・1票の格差是正の議論は当初から間ちがっている			○												○
991	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区に反対です 人口の割合で鳥羽市からの県議がいなくなる確率が高く意見が反映されなくなる			○												
992	伊勢市		○	・市においては一人は県議が必要ではないか。(合区については問題があるのではないか) ・一票の格差もあるが、南部地域の定数減で県全体の動きの中で切りすてられ感があるように思う。			○												○
993	鳥羽市・志摩市		○	数の原理だけの定数減では、三重県南部地域の衰退になりかねない。			○												○

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
994	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の活性化を三重県として進めていく中で逆行した考えである			○															
995	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では、南部地域の声が反映されない。			○															
996	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から6人減では公平感が無くなる			○															
997	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になってしまう。			○															
998	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域から議員6人減は地域の声のとどかず、南北格差が広がりすぎ			○															
999	鳥羽市・志摩市		○	(新4区で)6名減では多すぎる。			○															
1000	鳥羽市・志摩市		○	南部から6人減ではひどいです。			○															
1001	鳥羽市・志摩市			行政効率の良い北部からへらせ。			○													○		
1002	鳥羽市・志摩市		○	地域の為にも、人口だけで決められない。			○															
1003	鳥羽市・志摩市		○	県南部は人口減がこれからも続くが、住民の意見をとどける為にも市には1人はほしい。			○															
1004	鳥羽市・志摩市		○	南部減数が大きすぎます。			○															
1005	鳥羽市・志摩市		○	南部をいじめるな、こらー。			○															
1006	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか。			○															
1007	鳥羽市・志摩市		○	南部で6人は乱暴です。			○															
1008	鳥羽市・志摩市		○	南部から地域特性が有り 住民の声が拾えない。			○															
1009	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽・志摩市の選挙区が合併となり、定数1減となる案がでていますが、県北部とのバランスを考えるべき。			○															
1010	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市・志摩市の選挙区で1減の案は見直しをするべきである。			○															
1011	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市・志摩市の選挙区でマイナス1減は見直しを図るべきである。			○															
1012	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか。			○															
1013	鳥羽市・志摩市		○	人を住めなくするのか。			○															
1014	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽南部をたいせつにして下さい◎			○															
1015	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○															
1016	鳥羽市・志摩市		○	南部地域に不利になる条例は反対です。			○															
1017	鳥羽市・志摩市			南部地域から議員6人減では南北格差が広がりすぎる。			○															
1018	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○															
1019	鳥羽市・志摩市		○	南部地域議員6人減では南部地域の声が反映されない。			○															
1020	鳥羽市・志摩市		○	南部の声を聞いて下さい。			○															
1021	鳥羽市・志摩市		○	地方の民意が反映されなくなってしまう恐れがある。弱者切り捨ては地方議会にあってはならない。			○															
1022	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差は多少理解できるが、政治は県民の人命、財産を守る、大きな役割がある。南部地域は人口減で有るが、県土の大半が南部であり、その点も考える必要があると思う。			○															
1023	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では、南北格差が広がり南部地域の声が反映されなくなる。			○															
1024	鳥羽市・志摩市		○	定数削減(51→45)の時点での議論が不十分、削減だけが改革ではないと思う。 地方議会である三重県議会が、1票の格差是正を一番に挙げるのは議会の役割を放棄する事につながる。			○															
1025	伊勢市		○	三重県の面積の半分を占める南から6人はひどい。			○															
1026	伊勢市		○	行政効率の良い北部を減らした方がよい。			○													○		
1027	鳥羽市・志摩市		○	定数削減反対。			○															
1028	鳥羽市・志摩市		○	定数削減に反対。			○															
1029	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の定数を減らすのには、反対です。			○															
1030	鳥羽市・志摩市		○	・選挙区の区割りが人口割りでよいのか？ ・弱者に光を当てる政治をしてほしい。 ・都市部ほど投票率が低い。そんな所へ厚くいくのはおかしい。			○															
1031	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市にも県議会議員があるべき			○															
1032	鳥羽市・志摩市		○	定数減によって、これまで以上に地元の声が届きにくくなる。			○															
1033	鳥羽市・志摩市		○	南部地域のみ減らされるのはおかしいと思います。			○															
1034	鳥羽市・志摩市		○	過疎地域の意見が反映されない			○															
1035	鳥羽市・志摩市		○	1票の格差に基づき定数・選挙区を見直すのではなく、地理的特性を踏まえた定数・選挙区とすべきである。			○													○		
1036	鳥羽市・志摩市		○	南部地域は、現状でも少ないと感じているところ、人口が少ないから？かどうかわかりませんが、これ以上減らされると南部は、ますます遅れていくと思う。			○															
1037	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩が合区になるのは避けたいから。			○															
1038	鳥羽市・志摩市		○	少数地域の県民の思いを県政に反映できる仕組作りをお願いします			○													○		
1039	鳥羽市・志摩市		○	地域課題は人口の少ないところのほうが切実なことが多いのではないのでしょうか。離島のある鳥羽市、志摩市の定数減には、到底、納得できるものではありません。			○															
1040	鳥羽市・志摩市		○	人口だけでの定数配分は、おかしいと思います。			○															

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
1041	鳥羽市・志摩市		○	志摩市と合区が行われると人口の少ない鳥羽市から県議員が選ばれない可能性が高く、鳥羽市民の声が届かなくなってしまう為。市として鳥羽市がある以上、市から少なくとも1名は県議員がいるべきであり、そこに住んでいる人々の暮らしを守る為にも必要だと思います。			○															
1042	鳥羽市・志摩市		○	議員一人当たりの持ち回り地域が増えることで、隅々まで民意が反映されると思わない。			○															
1043	鳥羽市・志摩市		○	現行条例の定数は人口当たりで算出されたものであり、面積や合区についてはなんら加味されていない。北中部地域からは市単位で複数名の議員を算出しており、県民の意見の届くあり方に大変な不公平を感じざるをえません。いま一度、ご検討の程よろしくお願い申し上げます			○													○		
1044	鳥羽市・志摩市		○	過疎地の声が届かなくなる。			○															
1045	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽・志摩には離島がある。			○															
1046	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩は一筋縄ではいかん			○															
1047	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届きにくくなる。			○															
1048	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩には離島がある。			○															
1049	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽に県議員は必ず一人は必要			○															
1050	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽は離島があり、地形的にも複雑な所もあるので鳥羽以外の議員が各地区をまわり、問題を解決できるとは思えない。人口が少なくなっても頑張っている鳥羽を見離されたようにさえ感じる。			○															
1051	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届きにくくなる。			○															
1052	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届かなくなる。			○															
1053	鳥羽市・志摩市		○	何をもって一票の格差ととらえるかだと思います。単純に人口割で削減されるのであれば検討して頂きたいです。住む環境でニーズは違うと思いますので、意見が反映される場をぜひ与えて頂きたいです。地域に元気がないことには元気な三重県は作っていけないと思います。																	○	
1054	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届かなくなる。 志摩、鳥羽には離島がある。 人口だけで定数配分がおかしい。 南部には社会課題が山積している。			○														○	
1055	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩が同じでは良くない。			○														○	
1056	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差も三重県の地域性、南北に長い特徴を考えると、ある程度は許容されるのではないですか？			○														○	
1057	鳥羽市・志摩市		○	人口数で判断されるのはどうかと思います。特に三重県は南北格差が大きいので。鳥羽市は離島が多いので合区は止めてほしい。			○														○	
1058	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市の選挙区は独立してどうしても必要です。			○															
1059	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩は別でいいと思います。意見が届かなくなります。			○															
1060	度会郡		○	南部の広いエリアを少数ではカバーできないはず。ますます南部の声が届きにくくなる。鳥羽と志摩が同じというのも納得いかない。			○															
1061	鳥羽市・志摩市		○	私達の所は県政の策、今後展開される行政の方針知るチャンスを地元の県議より教えて頂いてます。そんな議員さんが減ったと想定すると、県民としての義務が怠ると危惧しています。一考下さい。			○															
1062	鳥羽市・志摩市		○	人を住めなくするのですか。忘れられた地域になってしまうのでは…。			○															
1063	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員を減らしすぎではないでしょうか。			○															
1064	鳥羽市・志摩市		○	三重県の6つの離島を有する鳥羽市志摩市を合区するのは理不尽であり、住民の声が拾えなく忘れられた地域になってしまう。			○															
1065	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめ？人を住めなくするのですか？			○															
1066	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の6人減はいかがなものか。			○															
1067	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数減では、南北格差になる。			○															
1068	鳥羽市・志摩市		○	議員先生を少なくしてはいけません！			○															
1069	伊勢市		○	県民の声が聞こえるように！！																		○
1070	鳥羽市・志摩市		○	県は南部をすてるのですか！！			○															
1071	多気郡		○	削減だけが改革ではない。			○															
1072	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで判断するのはおかしい。			○														○	
1073	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の声を聞いて下さい。			○															
1074	鳥羽市・志摩市		○	三重県南部から9人ではすくない。			○															
1075	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差是正の名の下に安易な定数削減には反対であります。 一票の格差是正の前に三重県全体の経済活性化、発展の議論が優先されるべきです。 地方創生の流れの中において南部地域の経済活性化、発展こそが本県全体の活性化、発展につながり税収増へとつながると考えます。そんな中で南部地域から6人も定数削減をする事は、自分自身で首を絞める自殺行為であります。県の行政と議会が各市、町としっかり連携し経済を活性化させる事業や政策を展開しなければなりません。その為には、定数削減という切り捨てやマイナスの議論よりもどうすれば三重県が元気になるのかを最優先してしっかり議論して頂きますようお願い申し上げます。尚、我々南部地域の県民も県行政に依存するだけでは無くしっかり汗をかく覚悟があると言う事を申し添えます。			○														○	
1076	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市より議員がいなくなり(人口が少ない為)声が届きにくい			○															
1077	鳥羽市・志摩市		○	・県議員が一人へる事は鳥羽市にとって良くない ・人口的に鳥羽市の議員さんはへる事大 ・現状もしくは、一名ふえても良いと思う			○															
1078	鳥羽市・志摩市		○	少数切すて反対			○															

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																		
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11								
1079	鳥羽市・志摩市		○	観光と海の資源が多く、政治力が弱ければ声も届かなくなる			○																
1080	鳥羽市・志摩市		○	南部地域をもっとだいじにしる!			○																
1081	鳥羽市・志摩市		○	小さな町の切り捨て反対			○																
1082	鳥羽市・志摩市		○	選挙区の合区絶対反対します。			○																
1083	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽、志摩合区は反対			○																
1084	鳥羽市・志摩市		○	南部地域が県で切り捨てられる可能性がある。			○																
1085	鳥羽市・志摩市		○	少数きりすて反対			○																
1086	鳥羽市・志摩市		○	がんばろう県議会																		○	
1087	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩合区反対			○																
1088	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩合区反対			○																
1089	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽、志摩、合区反対			○																
1090	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽、志摩合区反対			○																
1091	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩の合区反対			○																
1092	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市の議員を無くしてはダメ			○																
1093	鳥羽市・志摩市		○	小さな町の意見をすいあげられなくなる			○																
1094	鳥羽市・志摩市		○	南部地区から議員6人減では、南部地域の声は反映されない。今の行い方は公平感が無い。			○																
1095	四日市市		○	三重県の面積を半分にする新四区より一6人はどうかと思う。四日市なら団地等ですぐ多くの人の集票できるがどれだけの広さを回るか、議員を減らすのなら、北部で行う必要がある。			○																
1096	鳥羽市・志摩市		○	・人口割と県全域の特性を考慮した議員配置を考えるべきである。 ・人口密集地域は共通事項が多いのではないかと(人口割の不合理的) ・近い将来消滅部落として予想されている県南部の消滅時期を早めることにならないか?(現在施行しようとしている議員削減は)			○														○		
1097	鳥羽市・志摩市		○	南部から6人減では公平感がなくなる。離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり、声が届きにくい、人口だけでなく面積も勘案すべき。北部の住民は経済活動を地元においていないが南部地域は経済地盤が地元で密着している。			○														○		
1098	鳥羽市・志摩市		○	前回、自治体の首長や議長の声が聞かれたのは何だったのか?																		○	
1099	鳥羽市・志摩市		○	・合区により、人口の少ない鳥羽市からの議員選出は難しくなる。 ・南部地域は過疎地域につき、県への要望も多い中、定数を減らすと声が届かなくなる。			○																
1100	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市志摩市の合区では人口の少ない鳥羽市からの議員選出は不利。県議会議員定数条例について県民が知らないまま決まってしまうと思う。事前周知不足ではないのでしょうか。南部地域は過疎地域なので定数減となれば要望等の県民の声が届かない			○																
1101	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしても、定数は維持すべきだと思います。鳥羽市志摩市の合区では人口の少ない鳥羽市からは議員選出は難しくなると思う。			○				○												
1102	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数が減少されてしまうと、地域の特殊性や多様性の実情が県議会での意見に反映されなくなるから。			○																
1103	伊勢市		○	・県南部の人口は確かに減少しているが、その地域の面積と公共交通機関や道路については、主線を離れれば、訪れるだけでかなりの時間を要し、都市部のように簡易に各地域の意見・要望を聞くことはおろか、実態を目にすることはできません。 ・単純な人口割で地域の政治を考えてはいけなく考えます。																		○	
1104	鳥羽市・志摩市		○	定数さく減が県民に広く周知されないまま決定しまった感がある。広く県民、特に対象地域の意見を聞いてほしい。																		○	
1105	鳥羽市・志摩市		○	県民が知らないまま定数条例が決まってしまった。もっと県民に周知する必要がある。南部地域の声が届かなくなる。																			○
1106	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差と言いますが、本当の格差は人口だけで量るものではないと思います。																		○	
1107	伊勢市		○	一票の格差というけど、本当の格差は人口だけで量るものではないと思います。																		○	
1108	鳥羽市・志摩市		○	県内で一票の格差はないと思います。																			○
1109	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで南部地域ばかり減らすのはこの地域にとっては大問題です。また、生活圈も実状とあっていないです。			○																
1110			○	定数が多すぎる。市町につき1人で十分。人数が増えても使えない人が多いと思う。お金のムダ。定数が多い北勢部じゃなく南勢部というのもどうだろうか?1議席がカバーできるのは人口ではなくエリアである。せまいところに多くの人数はいらない。							○												
1111	鳥羽市・志摩市		○	市民の声が届きにくくなってしまうため、議員報酬を減らすなどしてでも定数は維持すべきだと思います。			○				○												
1112	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の定数や選挙区の減少を論ずる前に報酬や政務活動費など諸手当の見直しを行い、県内全域に議会の各種取組を周知・啓発することが先だと思う。現在、県南部(伊勢・度会以南)は、少子高齢化による人口減少が止まらないなか、北部地域の意見により切り捨てられるように感じる。同様に議員も減らすとなれば、過疎化の著しい地域の声は届きにくくなるのは明らかである。県議会のあり方は県政のあり方に影響が出ると思います。			○				○												
1113	鳥羽市・志摩市		○	このようなアンケートは定数を減らす前に行っていただきたいかった。鳥羽市・志摩市を合区にして2名の定数になると、人口の少ない鳥羽市からは県議会議員はいなくなる事は目に見えて分かります。それでも、事前に周知する事もなく定数を減らしたいという事は、鳥羽市は見捨てられてしまうのかとも思えてしまいます。私達も北部の人口が多い所にお住まいの方々と同じように日々生活をしています。きちんと納税もしています。どうぞご理解いただき、鳥羽市の定数を1名に戻してください。			○																
1114	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区は人口が少ない鳥羽市からの声は届きづらくなる。			○																
1115	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区では、人口規模から鳥羽市からは選出されにくくなるのが明らかである。県議会議員の報酬を減額しても定数は現状維持にして地域間の不平等がないようにする。			○				○												
1116	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差が問題なら、北中部の議員定数を増やす方法もあり、鳥羽市と志摩市の合区では人口の少ない鳥羽市からは議員選出は難しく人口が少ない地域からの声が届かなくなる。			○																

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理 番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
1117	鳥羽市・志摩市		○	平成26年5月に一部改正された定数条例は、多くの県民が知らないまま決定されてしまった。																	○	
1118	鳥羽市・志摩市		○	南部地域は、過疎地域につき、県への要望事項も多いのに定数を減らすと声が届かなくなる。			○															
1119	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区は絶対反対。人口少ない鳥羽市から選出できなくなる。			○															
1120	伊勢市		○	南部地域は過疎化しているので定数を減らすと県への要望ができにくくなる。			○															
1121	鳥羽市・志摩市		○	県南部は過疎地域であり、県への要望事項も多い。定数を減らせば県民の声が届かなくなるのではないかと。一票の格差が問題であれば、県北中部の議員定数を増やす方法もある。			○															
1122	鳥羽市・志摩市		○	過疎地域の多い県南部地域からの定数削減が多いことから、過疎地域や離島の声や課題を取り上げてもらいにくくなるため、削減するのであれば北部地区等からも削減してほしい。			○															
1123	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区だと人口が少ない鳥羽市からは議員選出が難しくなるのではないかと。			○															
1124	鳥羽市・志摩市		○	南部地域は過疎地域につき県への要望事項も多いため、定数減により声が届かなくなる。鳥羽市、志摩市選挙区の合区では、人口の少ない鳥羽市からは、議員選出が難しくなる。県議会議員の報酬を減らしてでも、定数は維持すべきではないかと。			○				○											
1125	伊勢市		○	一票の格差が問題という点については理解しているが、南部地域の過疎化が進んでいる中、鳥羽市と志摩市の合区など定数減を実施されると県政への要望事項が届かなくなり、ますます地域格差に拍車がかかってしまう。よって、南部地域の定数減には反対です。一票の格差を是正しなければならぬのなら、議員報酬を減らした上で、北中部の議員定数を増加すればいい。			○				○											
1126	鳥羽市・志摩市		○	南部地域は過疎地域につき県への要望事項も多い。ついては、定数を減らすと声が届かなくなる。			○															
1127	鳥羽市・志摩市		○	議会改革の先進県と自称する県議会では、議会基本条例第18条で県民の議会参画の確保を規定している。議員定数の削減や合区は県民に直結する重要な案件にもかかわらず、公聴会すら各地で開いていないのは、条例の趣旨に反しているのではないかと。														○				
1128	鳥羽市・志摩市		○	県南部地域は過疎地域に指定されているもしくは過疎地域に準ずる地域が多く、県への要望事項も多くなることから、県民の声が届きにくくなる。県議会の方針や今後のあり方について県民の議会参画の確保の観点から各地で積極的に公聴会などを開催し、県民との合意形成などを図っていただきたい。															○			
1129	鳥羽市・志摩市		○	各市町に最低1人の県議会議員がいないと県政に各市町の声が届きにくい。																○		
1130	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。			○				○											
1131	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。三重県観光の中心地である伊勢志摩(鳥羽市)から県議を減らすことは許すことはできない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。地方創生が叫ばれている中で、南部地域を重要視すべき時代が来ている。定数削減はもってのほかだ。			○															
1132	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。			○				○				○							
1133	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。			○				○				○							
1134	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。三重県観光の中心地である伊勢志摩(鳥羽市)から県議を減らすことは許すことはできない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。			○				○				○							
1135	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。三重県観光の中心地である伊勢志摩(鳥羽市)から県議を減らすことは許すことはできない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。			○				○				○							
1136	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。			○				○				○							
1137	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。			○				○				○							
1138	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。三重県観光の中心地である伊勢志摩(鳥羽市)から県議を減らすことは許すことはできない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。			○				○				○							
1139	伊勢市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。			○				○				○							
1140	伊勢市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。			○				○				○							
1141	伊勢市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。			○				○				○							
1142	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。			○				○				○							
1143	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。三重県観光の中心地である伊勢志摩(鳥羽市)から県議を減らすことは許すことはできない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。地方創生が叫ばれている中で、南部地域を重要視すべき時代が来ている。定数削減はもってのほかだ。			○				○				○							
1144	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。			○				○				○							
1145	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。			○				○				○							
1146	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。公聴会を開いて県民の意見を聞くべき。南部地域の声が県議会へ届けるためには定数削減をするべきではない。三重県観光の中心地である伊勢志摩(鳥羽市)から県議を減らすことは許すことはできない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。			○				○				○							
1147	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしてでも定数を維持すべき。三重県観光の中心地である伊勢志摩(鳥羽市)から県議を減らすことは許すことはできない。鳥羽市民の声が県議会に届かなくなる。			○				○				○							

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
1148	多気郡		○	人口ばかりできめないでほしい。2名はいると思います			○								○							
1149	鳥羽市・志摩市		○	北勢地区にかたよりすぎ			○															
1150	鈴鹿市		○	今後人口減少になるため定数をへらすべき						○												
1151	鳥羽市・志摩市		○	過疎が進んでしまうのでは？もう少し南部地域への配慮が必要！見直しを願います。			○															
1152	熊野市・南牟婁郡		○	一人区では、議員活動に限界がある。				○														
1153	伊勢市		○	現在の定員でも多いと思われる。全国的に見て議員は減らす方向に向かっていると思います。三重県も、もっと減らしても良いと思います。						○												
1154	名張市		○	・経費削減の為、定数を減らす ・地域代表でなく、三重県の代表として選ばれるべきである。						○	○											
1155	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部のほとんどの地域が1人区になり、このまま実施されると、今以上に県政が遠くなるのは、火を見るより明らかです。有権者数が少ないからといって意見反映に悪影響を及ぼす1人区は、是非考え直してください。			○	○														
1156	多気郡		○	多気郡は2名に			○															
1157	多気郡		○	多気は広大であり1人は少なすぎる。2人は必要である。多様な意見がくみ上げられない。			○															
1158	多気郡		○	多気郡は人口が少ないかもしれませんが地域が広いので、現行の2人がよいと思います。			○															
1159	多気郡		○	地域の事情を考えて欲しいです。			○															
1160	多気郡		○	より多くの意見をくみ上げる為、複数必要。			○															
1161	松阪市		○	1人区では過疎地であり、地域の声を反映することができない。				○														
1162	多気郡		○	より多くの意見をくみあげてほしい。																○		
1163	多気郡		○	南部ばかりがへらされる。地域の声がとどきにくくなる。			○															
1164	度会郡		○	南部ばかりが一人区が多すぎる。田舎ならではの良い所を伸ばすには議員数もあるていどなくてはいけない！				○														
1165	多気郡		○	定数減により選挙区が広くなり各人の声がとどかない。			○															
1166	多気郡		○	定数減により有権者との会話が少なくなる。			○															
1167	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域は人口が少ないが、行動面積が広く1人で全部住民の声を聞くことは大変むづかしいと思われます。人口割りで定数をきめることは納得できないので、元の2名ですることが望ましいと思います。			○												○			
1168	津市		○	多様な意見を聞けるように配慮してほしい。																○		
1169	津市		○	現在仕事の関係で津に住んでいますが、実家のある熊野に帰って南郡・熊野の県議員の定数が減ることになると聞きました。津は生活するにも便利ですが、南部地域はまだまだ不便なことも多く格差もあります。地方創生の観点からも地元の意見を県議会に届ける県議員の数を減らさないでほしいです。			○															
1170	熊野市・南牟婁郡		○	1人区が増えると多数派の声や考えで動く傾向が強まってしまい少数意見が反映されにくくなってしまいます。少数の意見や考えをもっと県政に届けていただける仕組みを考えてほしい。その方法として、県南部に多い1人区の見直しを検討してほしいと思います。				○														
1171	熊野市・南牟婁郡		○	私たちの住む南郡は1人区となっていますが、現在は2人の県議によってこの地域の声を届けてもらっています。1人になれば半分意見が議院に届かない、反映されにくい状態になってしまいます。この45人の定数でいくのであれば、1人区をつくらない区割りの見直しをしてもらいたいです。例えば、熊野、南郡、尾鷲、紀北で2や3といったようにしてもらったらありがたいです。			○	○												○		
1172	伊勢市		○	人口減少が進んでいる南部地域についても民意を反映することは重要です。			○															
1173	熊野市・南牟婁郡		○	多数意見のみならず、県民の多様な意見を県政に届けていただくためにも、現行条例の1人区の見直しをお願いします。				○														
1174	熊野市・南牟婁郡		○	現行条例によると、県南部は一人区が増えている。また、郡・市との合区での一人区が特に問題と考へます。選挙区が広くとも一人では地域一人一人の意見や思いを県議に届けにくくなります。県民一人一人を大切にするためにも、一人区の見直しをお願いします。南部に住む者にとって地域の声を大切にしてください。ぜひ、よろしくお願い致します。				○													○	
1175	四日市市		○	夫の実家が南部ですが、面積も広く一人ではとても手が回らないと感じます。北の方を減らしても、南だけ減らすのは考え直す方がよいと思います。				○														
1176	伊勢市		○	南部地域の声が十分に反映されるように見直しをお願いします。			○															
1177	津市		○	今は津に住んでいますが、元々は熊野市に住んでいました。娘夫婦は南部に住んでいます。過疎化の現実をみたと、孫の将来を心配します。これから南部地域を活性化、発展させていこうとしなければいけないときに、定数を減らすことは逆効果です。是非とも現在の定数を確保してほしいと思います。			○															
1178	伊勢市		○	定数が削減された選挙区が県南部に偏っていることは県内の地域間格差が拡大している現状から課題であると考えます。1人区はいわゆる「死に票」が増大することは問題があり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。現行条例のまま県議会議員選挙をすることには問題があると考えます。			○	○														
1179	多気郡		○	南部地域の定数減が目立ちます。確かに人口は少ないですが、南部の意見が反映されにくくなるのが懸念されます。ぜひ再考をお願いします。			○															
1180	熊野市・南牟婁郡			南部地域活性化のためにも、南部の定数を減らさないでほしいです。			○															
1181	桑名市・桑名郡		○	くわしくはわからないけれど、減らすことが良いとは限らないと思う。																	○	
1182	桑名市・桑名郡		○	一人区では住民の声が届きにくい				○														
1183	尾鷲市・北牟婁郡		○	ナン																	○	
1184	尾鷲市・北牟婁郡		○	特に無し																	○	
1185	いなべ市・員弁郡		○	議員はその地域の代表者であるので、区割は地域単位であるべきだと思います。地域の意見が反映されないと思います。																○		
1186	いなべ市・員弁郡		○	特にありません																		○
1187	いなべ市・員弁郡		○	県民の意見を細かく聞きとっているとは思えない。地元議員以外の議員の活動がわからない。																○		

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目															
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11					
1188	度会郡		○	単なる人口だけで議席を減らさないでほしい。地域のことをもう少し考えてほしい。														○		
1189	度会郡		○	単なる人口だけで議席を減らさないでほしい。地域のことをもう少し考えて下さい。														○		
1190	度会郡		○	郡部は面積が広い現状の方がいいと思う															○	
1191	度会郡		○	選挙区が広すぎる。合区しないでほしい。																
1192	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽の離島の問題・地域性で0と言うのもいかなものか考える事が大事であると思う。減員6人すべてが南部地域である事が正常でない。																
1193	鳥羽市・志摩市		○	51を6つも減らしてそれが全部三重県南部。土地の事情を知っているのか。よく考えて下さい。																
1194	鳥羽市・志摩市		○	人口の多い北中部はそのまま南部で減らすのは問題ではないでしょうか！！																
1195	鳥羽市・志摩市		○	離島が4島も有る鳥羽市の地域性も考えてほしい。志摩市との合区は問題あり。																
1196	鳥羽市・志摩市		○	南部で6も減らすのは問題です。鳥羽市は島が4島もあるので1議席は残して下さい。																
1197	鳥羽市・志摩市		○	議員減らす前に給料減らすのが先。議員改革という名の元に地域をおもちゃにしている。																
1198	伊勢市		○	鳥羽志摩の合区は元に戻し、志摩2鳥羽1に(離島の気持を察して下さい)																
1199	熊野市・南牟婁郡		○	一人区になれば住民の声が届かない																
1200	四日市市		○	南北における地域格差の拡大が懸念されるため																
1201	名張市		○	三重県は南北問題に取り組んできて、南部地域の活性化を進めてきたのではありませんか。伊賀地域も人口減少が激しく、同様の課題を抱えています。こうした地域の議員が減っていくと、ますます衰退していくのではありませんか。思い切って、修正すべきと考えます。																
1202	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽地域のような離島をかかえた特殊な地域の方には住民の声が県に届く事がなくなる…と思います。もったきめこまかく声をとどくよう。																
1203	鳥羽市・志摩市		○	定数については人口割だけでなく面積割も必要と考える。地球は人間だけのものではない。																
1204	鳥羽市・志摩市		○	・南部地域の定数を減らすことは、過疎化に拍車がかかる。 ・特に鳥羽市は友人離島を4つもかかえている特殊な事情があり、その住民の声を県政に届けるためには、志摩との合区は絶対反対である。																
1205	多気郡		○	地方創生の時代だからより多くの意見を取り入れていただきたい。																
1206	多気郡		○	地方創生の時代だからより多くの意見を取り入れていただきたい。																
1207			○	南部地域の定数減は、地方の声が県政に反映されにくくなるのではないかと																
1208	四日市市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。																
1209	多気郡		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。																
1210	津市		○	単純に人口減がすすんでいるからと南部地域の定数減を行うのはおかしい。定数減により、住民の声がとどきにくくなり、余計に南北格差が広がると思われ、悪循環だと思う。																
1211	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がると考えられるから定数減(南部地域)は不要である。																
1212	津市		○	南部地域の定数減が多すぎる。地域の事情を考えるべき。定数減によりますます格差が広がります。																
1213	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。																
1214	鈴鹿市		○	南北格差が広がる。																
1215	鈴鹿市		○	南北地域格差が広がる。																
1216	鈴鹿市		○	南部地域の定数減は、地方の声が県政に反映されにくくなるのでは。																
1217	伊勢市		○	定数が減ると南部地域の声反映されなくなるのでは。伊勢志摩鳥羽地域が三重県の発展に担っている部分は大きいと考えます。																
1218	鳥羽市・志摩市		○	51を急に6つも減らし、それが全部南部。おかしい、ひどいです。																
1219	鳥羽市・志摩市		○	三重県議会は全国的にみて、平均的な議員数だと聞いています。一票の格差とはいえ、北中部はそのまま南で6も減らすのは問題です。51に戻すか、南部地域の定数の増をお願いします。鳥羽市の合区もおかしいです！																
1220	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差というけど、本当の格差は人口だけで量るものではない。																
1221	伊賀市		○	どの地域からも相応の意見が出されるよう、選挙区の問題について配慮していただきたいです。																
1222	津市		○	悩み多き議論を重ねられている皆さんの取り組みに敬意を表します。もとより第三者(機関等)による検討を深められ、答申をいただき判断するとの手法が自然でなかったかと思えます。少数意見(死票)が反映される議会を担保すべきと考えます。																
1223	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。																
1224	鳥羽市・志摩市		○	議員減らす前に減給を。																
1225	鳥羽市・志摩市		○	減らすことが、改革というわけではないと思えます。																
1226	鳥羽市・志摩市		○	南三重の人はカナシイ。																
1227	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題である。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。																
1228	鳥羽市・志摩市		○	現在、三重県の財政状況を見る限り、本来であれば定数を削減する方向に進みたいのが本音であるが、国政選挙の都市部と地方の格差と同じように、県内でも南北格差を感じる場所がある。一票の格差が生じないようにすることも必要であるが、過疎地に対してもしっかりと政策が反映される議会(議員)であってほしい。																
1229	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。																
1230	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。																
1231	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。																

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11							
1232	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大することとなり、問題である。また、一人区は「死に票」が増大することに問題があるため、一人区を増やすべきではない。			○	○														
1233	多気郡		○	死に票が増加し、住民の意志が反映されにくくなる。その結果、県内の南北格差がこれまで以上に拡大するおそれがあり、一人区の増加、南部地域の定数削減には反対である。			○	○														
1234	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。			○	○														
1235	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内に偏っていることは、県内の地域間格差が拡大し問題である。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。			○	○														
1236	伊賀市		○	地方創生が叫ばれるなかで、マイナス6人という、南部の定数減はやはり厳しいのではありませんか。三重県全体の均衡な発展のためには、ある一定の人数は確保すべきだと思います。			○															
1237	熊野市・南牟婁郡		○	「北部ありき」の県政になっては困るので、南部の議員を減らしすぎないようにしてもらいたい。南部の県民の意見も切り捨てずしっかり聞いてほしい。			○															
1238	伊勢市			県民の意見が公平かつ十分に反映されるような体制の構築をして頂きたく思います。																	○	
1239	名張市		○	急速に進む人口減少にどう立ち向かうかの観点からすると、南部地域の住民の声が、出来る限り多く県政に届くことが望ましいと思います。そういう意味からは、一票の格差の是正も重要ですが、南部から議員数を一気に減らすことの方が問題です。一人区の設定も、地域の代弁者が一人になってしまい、よくないと思います。			○	○														
1240	名張市		○	衆議院の選挙をやっているが、小選挙区の様子を見ていると死票が多い。一人区が増えると、死票が多くなり、よくない。				○														
1241	津市		○	現行条例では一人区が増え、その地域の声を広く反映することができないため不適切だと考える。特に、県南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届かないのではないかと。熊野出身の者として、ふるさとの課題や実情を考えると心配しかない。北部と南部の県政策格差のようなものが生じることはあってはならない。現在もしていただいているが、県議会議員の方には、地域に足を運び、現場を見て、そこで生活する人の話を聴き、県民の声を議会にあげていただきたい。一人区地域になると、広く声を吸い上げることが難しくなる。				○	○							○						
1242	名張市		○	南部地域は、人口減少が激しく、地域活性化が大きな課題の地域です。政治行政が果たす役割は大きなものがあり、定数減で発信力が弱くなるのが心配です。また、一人区が増えることは、多様な意見の反映が難しくなる面があり、好ましくないと考えます。				○	○													
1243	多気郡			三重県南部地域の定数が減ったことについて、県民一人一人の意見が県政に反映されないのではないかと心配します。検討を。				○														
1244	津市		○	定数を削減したことは、行政改革の流れとして一定評価できるものの、これまでの経緯があったとはいえ、削減が南部に偏っていること、さらにいわゆる「死に票」をふやす1人区が増えたことは問題であり、再度条例を改正してから県議会議員選挙を行ったほうがよいと思います。				○														
1245	熊野市・南牟婁郡		○	尾鷲市選挙区及び北牟婁郡選挙区並びに熊野市選挙区及び南牟婁郡選挙区について、それぞれ合区して議員定数を減すべきとの議論がありましたが、広大な面積や多様な住民の意見を反映させることの重要性が考慮され、地域における議員定数は減じられず、合区のみを持続してもらいたいです。				○														
1246	松阪市		○	南部地域の声を大事にしてほしい。				○														
1247	津市		○	南部地域の住民の声が届きにくくなるのではないかと。地域ごとの格差が大きくなるようにすべき。				○														